

交付図書の訂正について

令和6年12月25日付けで入札公告を行った「(工事名) 道東自動車道 狩勝第二トンネル西工事」に係る交付図書に一部誤りがあったため、別添のとおり訂正します。

なお、当社ホームページ掲載の入札公告についても、同日付で訂正したものに改めておりますので、再度、入札公告をご確認ください。

令和7年4月3日

契約責任者

東日本高速道路株式会社北海道支社
支社長 堀 圭一

【訂正図書】

- ・09_【金抜設計書】道東自動車道 狩勝第二トンネル西工事
- ・10_【特記仕様書】道東自動車道 狩勝第二トンネル西工事
- ・11_【割掛対象表参考内訳書】道東自動車道 狩勝第二トンネル西工事
- ・13_【数量明細表(契約項目)】道東自動車道 狩勝第二トンネル西工事
- ・④【設計図】道東自動車道 狩勝第二トンネル西工事

※訂正箇所は、別添「正誤表」をご確認ください

正誤表(1)

工事件名) 道東自動車道 狩勝第二トンネル西工事

修正箇所		正誤区分						
誤	金抜設計書 単価表	単価表						
		番号	項目番号	項目	数量	単位	単価	金額
		25	8 - (1)	コンクリート B 2 - 1	1,190	m ³		
		26	8 - (1)	コンクリート B 2 - 1 (A)	425	m ³		
		27	8 - (1)	コンクリート C 2 - 1 (T)	5,903	m ³		
		28	8 - (1)	コンクリート C 2 - 1 (T s)	13	m ³		
		29	8 - (1)	コンクリート D 1 - 1	61	m ³		
		30	8 - (1)	コンクリート T 1 - 4	37	m ³		
		31	8 - (1)	コンクリート T 3 - 4	8,416	m ³		
		32	8 - (2)	型わく C	3,314	m ²		
		33	8 - (2)	型わく C (T)	1,021	m ²		
		34	8 - (2)	型わく D	25	m ²		
		35	8 - (2)	型わく T	24,948	m ²		
		36	8 - (2)	型わく T (L)	717	m ²		
正	金抜設計書 単価表	単価表						
		番号	項目番号	項目	数量	単位	単価	金額
		25	8 - (1)	コンクリート B 2 - 1	1,190	m ³		
		26	8 - (1)	コンクリート B 2 - 1 (A)	425	m ³		
		27	8 - (1)	コンクリート C 2 - 1 (T)	5,903	m ³		
		28	8 - (1)	コンクリート C 2 - 1 (T s)	13	m ³		
		29	8 - (1)	コンクリート D 1 - 1	61	m ³		
		30	8 - (1)	コンクリート T 1 - 4	37	m ³		
		31	8 - (1)	コンクリート T 3 - 4	8,419	m ³		
		32	8 - (2)	型わく C	3,314	m ²		
		33	8 - (2)	型わく C (T)	1,021	m ²		
		34	8 - (2)	型わく D	25	m ²		
		35	8 - (2)	型わく T	24,948	m ²		
		36	8 - (2)	型わく T (L)	717	m ²		

正誤表(2)

工事件名) 道東自動車道 狩勝第二トンネル西工事

修正箇所		正誤区分						
誤	金抜設計書 単価表	正誤区分			正誤区分			
		番号	項目番号	項目	数量	単位	単価	金額
		37	8 - (2)	型わく T (S)	209	m ²		
		38	8 - (3)	鉄筋 A	184.36	t		
		39	8 - (3)	鉄筋 A (E)	31.89	t		
		40	8 - (3)	鉄筋 A (T)	74.43	t		
		41	8 - (3)	鉄筋 B	44.75	t		
		42	8 - (3)	鉄筋 C	82.02	t		
		43	8 - (3)	鉄筋 C (E)	3.43	t		
		44	8 - (3)	鉄筋 Y	63.39	t		
		45	8 - (3)	鉄筋 A 1	19.95	t		
		46	8 - (3)	鉄筋 B 1	220.42	t		
		47	8 - (3)	鉄筋 Y 1	65.10	t		
		48	12 - (1)	トンネル掘削 C I - a - 1 - B	72,437	m ²		
正	金抜設計書 単価表	正誤区分			正誤区分			
		番号	項目番号	項目	数量	単位	単価	金額
		37	8 - (2)	型わく T (S)	209	m ²		
		38	8 - (3)	鉄筋 A	184.36	t		
		39	8 - (3)	鉄筋 A (E)	31.89	t		
		40	8 - (3)	鉄筋 A (T)	74.27	t		
		41	8 - (3)	鉄筋 B	44.75	t		
		42	8 - (3)	鉄筋 C	82.02	t		
		43	8 - (3)	鉄筋 C (E)	3.43	t		
		44	8 - (3)	鉄筋 Y	63.39	t		
		45	8 - (3)	鉄筋 A 1	19.95	t		
		46	8 - (3)	鉄筋 B 1	220.42	t		
		47	8 - (3)	鉄筋 Y 1	65.10	t		
		48	12 - (1)	トンネル掘削 C I - a - 1 - B	72,437	m ²		

正誤表(3)

工事件名) 道東自動車道 狩勝第二トンネル西工事

修正箇所		正誤区分						
誤	金抜設計書 単価表	単価表						
		番号	項目番号	項目	数量	単位	単価	金額
		49	12 - (1)	トンネル掘削 C II - a - 1 - B	10,061	m ³		
		50	12 - (1)	トンネル掘削 C II - b - 1 - B	2,621	m ³		
		51	12 - (1)	トンネル掘削 D I - a - 1 - B	8,557	m ³		
		52	12 - (1)	トンネル掘削 D III a - 1 - B	11,805	m ³		
		53	12 - (1)	トンネル掘削 C I - B - L	3,653	m ³		
		54	12 - (1)	トンネル掘削 C I - B - S	124	m ³		
		55	12 - (1)	トンネル掘削 C I - K - S 1	170	m ³		
		56	12 - (1)	トンネル掘削 C I - K - S 2	22	m ³		
		57	12 - (2)	吹付けコンクリート工 吹付けコンクリートA 1 (t = 7 cm)	22,028	m ²		
		58	12 - (2)	吹付けコンクリート工 吹付けコンクリートA 2 (t = 10 cm)	2,188	m ²		
		59	12 - (2)	吹付けコンクリート工 吹付けコンクリートA 3 (t = 20 cm)	2,904	m ²		
		60	12 - (2)	吹付けコンクリート工 吹付けコンクリートA 4 (t = 10 cm)	840	m ²		
正	金抜設計書 単価表	番号	項目番号	項目	数量	単位	単価	金額
		49	12 - (1)	トンネル掘削 C II - a - 1 - B	10,061	m ³		
		50	12 - (1)	トンネル掘削 C II - b - 1 - B	2,621	m ³		
		51	12 - (1)	トンネル掘削 D I - a - 1 - B	8,560	m ³		
		52	12 - (1)	トンネル掘削 D III a - 1 - B	11,801	m ³		
		53	12 - (1)	トンネル掘削 C I - B - L	3,653	m ³		
		54	12 - (1)	トンネル掘削 C I - B - S	124	m ³		
		55	12 - (1)	トンネル掘削 C I - K - S 1	170	m ³		
		56	12 - (1)	トンネル掘削 C I - K - S 2	22	m ³		
		57	12 - (2)	吹付けコンクリート工 吹付けコンクリートA 1 (t = 7 cm)	22,028	m ²		
		58	12 - (2)	吹付けコンクリート工 吹付けコンクリートA 2 (t = 10 cm)	2,200	m ²		
		59	12 - (2)	吹付けコンクリート工 吹付けコンクリートA 3 (t = 20 cm)	2,902	m ²		
		60	12 - (2)	吹付けコンクリート工 吹付けコンクリートA 4 (t = 10 cm)	840	m ²		

正誤表(4)

工事件名) 道東自動車道 狩勝第二トンネル西工事

修正箇所		正誤区分						
誤	金抜設計書 単価表	単価表						
		番号	項目番号	項目	数量	単位	単価	金額
		97	12 - (16)	フリッカ設備工 フリッカ設備工(供用)	625	日		
		98	12 - (16)	フリッカ設備工 フリッカ設備設置工	1	式		
		99	12 - (16)	フリッカ設備工 フリッカ設備撤去工	1	式		
		100	12 - (17)	切羽監視員	829	人・日		
		101	14 - (9)	マルチング工 シートマルチング (ロール) Type E	57	m ²		
		102	17 - (31)	はく落防止対策工 A	113	m ²		
		103	19 - (2)	交通保安要員 交通誘導警備員A	30	人・日		
		104	19 - (2)	交通保安要員 交通誘導警備員B	1,165	人・日		
		105	特 - (1)	のり面保護網工 A	2,063	m ²		
		106	特 - (2)	注入式長尺鋼管先受工 打設工A (L=12.5m)	378	本		
		107	特 - (2)	注入式長尺鋼管先受工 注入工A (L=12.5m)	41,580	kg		
		108	特 - (3)	避難連絡坑防護工	1	箇所		
正	金抜設計書 単価表	番号	項目番号	項目	数量	単位	単価	金額
		97	12 - (16)	フリッカ設備工 フリッカ設備工(供用)	564	日		
		98	12 - (16)	フリッカ設備工 フリッカ設備設置工	1	式		
		99	12 - (16)	フリッカ設備工 フリッカ設備撤去工	1	式		
		100	12 - (17)	切羽監視員	829	人・日		
		101	14 - (9)	マルチング工 シートマルチング (ロール) Type E	57	m ²		
		102	17 - (31)	はく落防止対策工 A	113	m ²		
		103	19 - (2)	交通保安要員 交通誘導警備員A	30	人・日		
		104	19 - (2)	交通保安要員 交通誘導警備員B	1,165	人・日		
		105	特 - (1)	のり面保護網工 A	2,063	m ²		
		106	特 - (2)	注入式長尺鋼管先受工 打設工A (L=12.5m)	378	本		
		107	特 - (2)	注入式長尺鋼管先受工 注入工A (L=12.5m)	41,580	kg		
		108	特 - (3)	避難連絡坑防護工	1	箇所		

正誤表(5)

工事件名) 道東自動車道 狩勝第二トンネル西工事

修正箇所	正誤区分														
	<p>構造物掘削の単価表の項目の種別及び作業内容は、共通仕様書2-8-1「定義」に示す他、次のとおりとする。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>単価表の項目</th><th>区分内容</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>構造物掘削 普通部A</td><td>1) 構造物の基礎地盤の土砂及び軟岩等の掘削 2) 掘削箇所における仮置き、埋戻し 3) 残土の積込み、トマム団体線ずり置場への運搬、敷均し 4) 含水量の調節、水替</td></tr> <tr> <td>構造物掘削 特殊部A 1</td><td>1) 串内橋川P 1 橋脚の構造物掘削での土留工(鋼矢板III型)等の設置・撤去 2) 構造物の基礎地盤の土砂の掘削 3) 掘削箇所における仮置き、埋戻し 4) 残土の積込み、トマム団体線ずり置場への運搬、敷均し 5) 含水量の調節、水替</td></tr> <tr> <td>構造物掘削 特殊部A 2</td><td>1) 串内橋川P 3 橋脚の構造物掘削での土留工(鋼矢板III型)等の設置・撤去 2) 構造物の基礎地盤の土砂の掘削 3) 掘削箇所における仮置き、埋戻し 4) 残土の積込み、トマム団体線ずり置場への運搬、敷均し 5) 含水量の調節、水替</td></tr> <tr> <td>構造物掘削 特殊部A 3</td><td>1) 串内橋川P 4 橋脚の構造物掘削での土留工(鋼矢板III型)等の設置・撤去 2) 構造物の基礎地盤の土砂の掘削 3) 掘削箇所における仮置き、埋戻し 4) 残土の積込み、トマム団体線ずり置場への運搬、敷均し 5) 含水量の調節、水替</td></tr> <tr> <td>構造物掘削 特殊部A 4</td><td>1) 串内橋川A 2 の構造物掘削での、土留工(鋼矢板III型及びグラウンドンカー)等の設置・撤去 2) 構造物の基礎地盤の軟岩の掘削 3) 掘削箇所における仮置き、埋戻し 4) 残土の積込み、トマム団体線ずり置場への運搬、敷均し 5) 含水量の調節、水替</td></tr> <tr> <td>構造物裏込め工 裏込め工A 1</td><td>本特記仕様書1-7-1(1)に示す裏込め材を使用して構造物裏込めを完成させることをいう。</td></tr> </tbody> </table> <p>※1 構造物掘削 普通部Aの積算上の土質区分は、「土砂A、B又は軟岩A」相当、特殊部A 1、A 2 及びA 3 の積算上の土質区分は「土砂B」相当、特殊部A 4 の積算上の土質区分は「軟岩A」相当とし、構造物裏込め工 裏込め工A 1 の積算上の土質区分は「土砂F」相当とする。</p> <p>※2 残土をトマム団体線ずり置場に運搬する前に土質試験を行い監督員に報告するものとする。</p> <p>※3 トマム団体線ずり置場では、土砂、表土、軟岩等混ざらないよう区分けすること。</p> <p>(2)土留め工の種別 構造物掘削特殊部で施工する土留め工は、次のとおりである。</p> <p style="text-align: right;">27</p>	単価表の項目	区分内容	構造物掘削 普通部A	1) 構造物の基礎地盤の土砂及び軟岩等の掘削 2) 掘削箇所における仮置き、埋戻し 3) 残土の積込み、トマム団体線ずり置場への運搬、敷均し 4) 含水量の調節、水替	構造物掘削 特殊部A 1	1) 串内橋川P 1 橋脚の構造物掘削での土留工(鋼矢板III型)等の設置・撤去 2) 構造物の基礎地盤の土砂の掘削 3) 掘削箇所における仮置き、埋戻し 4) 残土の積込み、トマム団体線ずり置場への運搬、敷均し 5) 含水量の調節、水替	構造物掘削 特殊部A 2	1) 串内橋川P 3 橋脚の構造物掘削での土留工(鋼矢板III型)等の設置・撤去 2) 構造物の基礎地盤の土砂の掘削 3) 掘削箇所における仮置き、埋戻し 4) 残土の積込み、トマム団体線ずり置場への運搬、敷均し 5) 含水量の調節、水替	構造物掘削 特殊部A 3	1) 串内橋川P 4 橋脚の構造物掘削での土留工(鋼矢板III型)等の設置・撤去 2) 構造物の基礎地盤の土砂の掘削 3) 掘削箇所における仮置き、埋戻し 4) 残土の積込み、トマム団体線ずり置場への運搬、敷均し 5) 含水量の調節、水替	構造物掘削 特殊部A 4	1) 串内橋川A 2 の構造物掘削での、土留工(鋼矢板III型及びグラウンドンカー)等の設置・撤去 2) 構造物の基礎地盤の軟岩の掘削 3) 掘削箇所における仮置き、埋戻し 4) 残土の積込み、トマム団体線ずり置場への運搬、敷均し 5) 含水量の調節、水替	構造物裏込め工 裏込め工A 1	本特記仕様書1-7-1(1)に示す裏込め材を使用して構造物裏込めを完成させることをいう。
単価表の項目	区分内容														
構造物掘削 普通部A	1) 構造物の基礎地盤の土砂及び軟岩等の掘削 2) 掘削箇所における仮置き、埋戻し 3) 残土の積込み、トマム団体線ずり置場への運搬、敷均し 4) 含水量の調節、水替														
構造物掘削 特殊部A 1	1) 串内橋川P 1 橋脚の構造物掘削での土留工(鋼矢板III型)等の設置・撤去 2) 構造物の基礎地盤の土砂の掘削 3) 掘削箇所における仮置き、埋戻し 4) 残土の積込み、トマム団体線ずり置場への運搬、敷均し 5) 含水量の調節、水替														
構造物掘削 特殊部A 2	1) 串内橋川P 3 橋脚の構造物掘削での土留工(鋼矢板III型)等の設置・撤去 2) 構造物の基礎地盤の土砂の掘削 3) 掘削箇所における仮置き、埋戻し 4) 残土の積込み、トマム団体線ずり置場への運搬、敷均し 5) 含水量の調節、水替														
構造物掘削 特殊部A 3	1) 串内橋川P 4 橋脚の構造物掘削での土留工(鋼矢板III型)等の設置・撤去 2) 構造物の基礎地盤の土砂の掘削 3) 掘削箇所における仮置き、埋戻し 4) 残土の積込み、トマム団体線ずり置場への運搬、敷均し 5) 含水量の調節、水替														
構造物掘削 特殊部A 4	1) 串内橋川A 2 の構造物掘削での、土留工(鋼矢板III型及びグラウンドンカー)等の設置・撤去 2) 構造物の基礎地盤の軟岩の掘削 3) 掘削箇所における仮置き、埋戻し 4) 残土の積込み、トマム団体線ずり置場への運搬、敷均し 5) 含水量の調節、水替														
構造物裏込め工 裏込め工A 1	本特記仕様書1-7-1(1)に示す裏込め材を使用して構造物裏込めを完成させることをいう。														
特記仕様書 28-2-3 構造物掘削及び構造物裏込め工	<p>構造物掘削の単価表の項目の種別及び作業内容は、共通仕様書2-8-1「定義」に示す他、次のとおりとする。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>単価表の項目</th><th>区分内容</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>構造物掘削 普通部A</td><td>1) 構造物の基礎地盤の土砂の掘削及び軟岩の機械掘削 2) 掘削箇所における仮置き、埋戻し 3) 残土の積込み、トマム団体線ずり置場への運搬、敷均し 4) 含水量の調節、水替</td></tr> <tr> <td>構造物掘削 特殊部A 1</td><td>1) 串内橋川P 1 橋脚の構造物掘削での土留工(鋼矢板III型)等の設置・撤去 2) 構造物の基礎地盤の土砂の掘削 3) 掘削箇所における仮置き、埋戻し 4) 残土の積込み、トマム団体線ずり置場への運搬、敷均し 5) 含水量の調節、水替</td></tr> <tr> <td>構造物掘削 特殊部A 2</td><td>1) 串内橋川P 3 橋脚の構造物掘削での土留工(鋼矢板III型)等の設置・撤去 2) 構造物の基礎地盤の土砂の掘削 3) 掘削箇所における仮置き、埋戻し 4) 残土の積込み、トマム団体線ずり置場への運搬、敷均し 5) 含水量の調節、水替</td></tr> <tr> <td>構造物掘削 特殊部A 3</td><td>1) 串内橋川P 4 橋脚の構造物掘削での土留工(鋼矢板III型)等の設置・撤去 2) 構造物の基礎地盤の土砂の掘削 3) 掘削箇所における仮置き、埋戻し 4) 残土の積込み、トマム団体線ずり置場への運搬、敷均し 5) 含水量の調節、水替</td></tr> <tr> <td>構造物掘削 特殊部A 4</td><td>1) 串内橋川A 2 の構造物掘削での、土留工(鋼矢板III型)の設置・撤去及び(グラウンドンカー)の設置・撤去 2) 構造物の基礎地盤の軟岩の機械掘削 3) 掘削箇所における仮置き、埋戻し 4) 残土の積込み、トマム団体線ずり置場への運搬、敷均し 5) 含水量の調節、水替</td></tr> <tr> <td>構造物裏込め工 裏込め工A 1</td><td>本特記仕様書1-7-1(1)に示す裏込め材を使用して構造物裏込めを完成させることをいう。</td></tr> </tbody> </table> <p>※1 構造物掘削 普通部Aの積算上の土質区分は、「土砂A、B又は軟岩A」相当、特殊部A 1、A 2 及びA 3 の積算上の土質区分は「土砂B」相当、特殊部A 4 の積算上の土質区分は「軟岩A」相当とし、構造物裏込め工 裏込め工A 1 の積算上の土質区分は「土砂F」相当とする。</p> <p>※2 残土をトマム団体線ずり置場に運搬する前に土質試験を行い監督員に報告するものとする。</p> <p>※3 トマム団体線ずり置場では、土砂、表土、軟岩等混ざらないよう区分けすること。</p> <p>(2)土留め工の種別 構造物掘削特殊部で施工する土留め工は、次のとおりである。</p> <p style="text-align: right;">27</p>	単価表の項目	区分内容	構造物掘削 普通部A	1) 構造物の基礎地盤の土砂の掘削及び軟岩の機械掘削 2) 掘削箇所における仮置き、埋戻し 3) 残土の積込み、トマム団体線ずり置場への運搬、敷均し 4) 含水量の調節、水替	構造物掘削 特殊部A 1	1) 串内橋川P 1 橋脚の構造物掘削での土留工(鋼矢板III型)等の設置・撤去 2) 構造物の基礎地盤の土砂の掘削 3) 掘削箇所における仮置き、埋戻し 4) 残土の積込み、トマム団体線ずり置場への運搬、敷均し 5) 含水量の調節、水替	構造物掘削 特殊部A 2	1) 串内橋川P 3 橋脚の構造物掘削での土留工(鋼矢板III型)等の設置・撤去 2) 構造物の基礎地盤の土砂の掘削 3) 掘削箇所における仮置き、埋戻し 4) 残土の積込み、トマム団体線ずり置場への運搬、敷均し 5) 含水量の調節、水替	構造物掘削 特殊部A 3	1) 串内橋川P 4 橋脚の構造物掘削での土留工(鋼矢板III型)等の設置・撤去 2) 構造物の基礎地盤の土砂の掘削 3) 掘削箇所における仮置き、埋戻し 4) 残土の積込み、トマム団体線ずり置場への運搬、敷均し 5) 含水量の調節、水替	構造物掘削 特殊部A 4	1) 串内橋川A 2 の構造物掘削での、土留工(鋼矢板III型)の設置・撤去及び(グラウンドンカー)の設置・撤去 2) 構造物の基礎地盤の軟岩の機械掘削 3) 掘削箇所における仮置き、埋戻し 4) 残土の積込み、トマム団体線ずり置場への運搬、敷均し 5) 含水量の調節、水替	構造物裏込め工 裏込め工A 1	本特記仕様書1-7-1(1)に示す裏込め材を使用して構造物裏込めを完成させることをいう。
単価表の項目	区分内容														
構造物掘削 普通部A	1) 構造物の基礎地盤の土砂の掘削及び軟岩の機械掘削 2) 掘削箇所における仮置き、埋戻し 3) 残土の積込み、トマム団体線ずり置場への運搬、敷均し 4) 含水量の調節、水替														
構造物掘削 特殊部A 1	1) 串内橋川P 1 橋脚の構造物掘削での土留工(鋼矢板III型)等の設置・撤去 2) 構造物の基礎地盤の土砂の掘削 3) 掘削箇所における仮置き、埋戻し 4) 残土の積込み、トマム団体線ずり置場への運搬、敷均し 5) 含水量の調節、水替														
構造物掘削 特殊部A 2	1) 串内橋川P 3 橋脚の構造物掘削での土留工(鋼矢板III型)等の設置・撤去 2) 構造物の基礎地盤の土砂の掘削 3) 掘削箇所における仮置き、埋戻し 4) 残土の積込み、トマム団体線ずり置場への運搬、敷均し 5) 含水量の調節、水替														
構造物掘削 特殊部A 3	1) 串内橋川P 4 橋脚の構造物掘削での土留工(鋼矢板III型)等の設置・撤去 2) 構造物の基礎地盤の土砂の掘削 3) 掘削箇所における仮置き、埋戻し 4) 残土の積込み、トマム団体線ずり置場への運搬、敷均し 5) 含水量の調節、水替														
構造物掘削 特殊部A 4	1) 串内橋川A 2 の構造物掘削での、土留工(鋼矢板III型)の設置・撤去及び(グラウンドンカー)の設置・撤去 2) 構造物の基礎地盤の軟岩の機械掘削 3) 掘削箇所における仮置き、埋戻し 4) 残土の積込み、トマム団体線ずり置場への運搬、敷均し 5) 含水量の調節、水替														
構造物裏込め工 裏込め工A 1	本特記仕様書1-7-1(1)に示す裏込め材を使用して構造物裏込めを完成させることをいう。														

正誤表(6)

工事件名) 道東自動車道 狩勝第二トンネル西工事

修正箇所	正誤区分																				
	<table border="1"> <tr> <td>(ト ン ネ ル) 仮 設 材 等 運 搬 費 (構 造 物 挖 剥) 仮 設 材 等 運 搬 費 (ト ン ネ ル) 基 準 試 験 費</td><td>または貨料に要する費用をいう。 構造物掘削工で使用する仮設材(鋼矢板、腹起し等)の運搬に要する費用をいう。 トンネル工で使用する仮設材(形鋼・鋼板等)の運搬に要する費用をいう。 中流動コンクリートの配合決定を行うための基準試験に要する費用をいう。</td></tr> </table> <table border="1"> <tr> <td colspan="2">【 仮 設 备 工 事 費 】</td></tr> <tr> <td>割掛対象表の項目名称</td><td>工事の内容</td></tr> <tr> <td>足 場 工 費 (非 常 駐 車 帯 妻 部)</td><td>トンネル非常駐車帯妻部の施工に必要な足場工に要する費用をいう。</td></tr> <tr> <td>吹付プラント冬期養生費</td><td>トンネルの吹付プラント設備の冬期養生及び練り混ぜ水用のヒーター、ボイラー等に要する費用をいう。</td></tr> <tr> <td>汚 濁 水 处 理 設 備 冬 期 養 生 費</td><td>トンネルの汚濁水処理設備の冬期養生に要する建屋、ヒーター等に要する費用をいう。</td></tr> </table> <table border="1"> <tr> <td colspan="2">【 雜 工 事 費 】</td></tr> <tr> <td>割掛対象表の項目名称</td><td>工事の内容</td></tr> <tr> <td>非常駐車帯妻型わく費</td><td>非常駐車帯妻壁部コンクリート打設のための妻型わくに要する費用をいう。</td></tr> <tr> <td>避 難 連 絡 坑 補 強 費</td><td>避難連絡坑の施工に伴って行う、既設本坑の鋼アーチ支保工、底版プレート及びロックボルトの撤去並びに補強プレート、補強ロックボルト及び補強アンカー等の設置に要する費用をいう。</td></tr> </table> <p>30. 準備事項</p> <p>30-1 設計図書の変更及び追加について</p> <p>30-2 工事記録情報の作成及び提出について</p> <p>受注者は、共通仕様書1-5-1-2「工事記録情報」の規定に従って、「工事記録収集システム」</p> <p style="text-align: right;">46</p>	(ト ン ネ ル) 仮 設 材 等 運 搬 費 (構 造 物 挖 剥) 仮 設 材 等 運 搬 費 (ト ン ネ ル) 基 準 試 験 費	または貨料に要する費用をいう。 構造物掘削工で使用する仮設材(鋼矢板、腹起し等)の運搬に要する費用をいう。 トンネル工で使用する仮設材(形鋼・鋼板等)の運搬に要する費用をいう。 中流動コンクリートの配合決定を行うための基準試験に要する費用をいう。	【 仮 設 备 工 事 費 】		割掛対象表の項目名称	工事の内容	足 場 工 費 (非 常 駐 車 帯 妻 部)	トンネル非常駐車帯妻部の施工に必要な足場工に要する費用をいう。	吹付プラント冬期養生費	トンネルの吹付プラント設備の冬期養生及び練り混ぜ水用のヒーター、ボイラー等に要する費用をいう。	汚 濁 水 处 理 設 備 冬 期 養 生 費	トンネルの汚濁水処理設備の冬期養生に要する建屋、ヒーター等に要する費用をいう。	【 雜 工 事 費 】		割掛対象表の項目名称	工事の内容	非常駐車帯妻型わく費	非常駐車帯妻壁部コンクリート打設のための妻型わくに要する費用をいう。	避 難 連 絡 坑 補 強 費	避難連絡坑の施工に伴って行う、既設本坑の鋼アーチ支保工、底版プレート及びロックボルトの撤去並びに補強プレート、補強ロックボルト及び補強アンカー等の設置に要する費用をいう。
(ト ン ネ ル) 仮 設 材 等 運 搬 費 (構 造 物 挖 剥) 仮 設 材 等 運 搬 費 (ト ン ネ ル) 基 準 試 験 費	または貨料に要する費用をいう。 構造物掘削工で使用する仮設材(鋼矢板、腹起し等)の運搬に要する費用をいう。 トンネル工で使用する仮設材(形鋼・鋼板等)の運搬に要する費用をいう。 中流動コンクリートの配合決定を行うための基準試験に要する費用をいう。																				
【 仮 設 备 工 事 費 】																					
割掛対象表の項目名称	工事の内容																				
足 場 工 費 (非 常 駐 車 帯 妻 部)	トンネル非常駐車帯妻部の施工に必要な足場工に要する費用をいう。																				
吹付プラント冬期養生費	トンネルの吹付プラント設備の冬期養生及び練り混ぜ水用のヒーター、ボイラー等に要する費用をいう。																				
汚 濁 水 处 理 設 備 冬 期 養 生 費	トンネルの汚濁水処理設備の冬期養生に要する建屋、ヒーター等に要する費用をいう。																				
【 雜 工 事 費 】																					
割掛対象表の項目名称	工事の内容																				
非常駐車帯妻型わく費	非常駐車帯妻壁部コンクリート打設のための妻型わくに要する費用をいう。																				
避 難 連 絡 坑 補 強 費	避難連絡坑の施工に伴って行う、既設本坑の鋼アーチ支保工、底版プレート及びロックボルトの撤去並びに補強プレート、補強ロックボルト及び補強アンカー等の設置に要する費用をいう。																				
誤	<table border="1"> <tr> <td>(ト ン ネ ル) 仮 設 材 等 運 搬 費 (構 造 物 挖 剥) 仮 設 材 等 運 搬 費 (ト ン ネ ル) 基 準 試 験 費</td><td>または貨料に要する費用をいう。 構造物掘削工で使用する仮設材(鋼矢板、腹起し等)の運搬に要する費用をいう。 トンネル工で使用する仮設材(形鋼・鋼板等)の運搬に要する費用をいう。 中流動コンクリートの配合決定を行うための基準試験に要する費用をいう。</td></tr> </table> <table border="1"> <tr> <td colspan="2">【 仮 設 备 工 事 費 】</td></tr> <tr> <td>割掛対象表の項目名称</td><td>工事の内容</td></tr> <tr> <td>足 場 工 費 (非 常 駐 車 帯 妻 部)</td><td>トンネル非常駐車帯妻部の施工に必要な足場工に要する費用をいう。</td></tr> <tr> <td>吹付プラント冬期養生費</td><td>トンネルの吹付プラント設備の冬期養生及び練り混ぜ水用のヒーター、ボイラー等に要する費用をいう。</td></tr> <tr> <td>汚 濁 水 处 理 設 備 冬 期 養 生 費</td><td>トンネルの汚濁水処理設備の冬期養生に要する建屋、ヒーター等に要する費用をいう。</td></tr> </table> <table border="1"> <tr> <td colspan="2">【 雜 工 事 費 】</td></tr> <tr> <td>割掛け対象表の項目名称</td><td>工事の内容</td></tr> <tr> <td>非常駐車帯妻型わく費</td><td>非常駐車帯妻壁部コンクリート打設のための妻型わくに要する費用をいう。</td></tr> <tr> <td>避 難 連 絡 坑 補 強 費</td><td>避難連絡坑の施工に伴って行う、既設本坑の鋼アーチ支保工、底版プレート及びロックボルトの撤去並びに補強プレート、補強ロックボルト及び補強アンカー等の設置に要する費用をいう。</td></tr> </table> <p>30. 準備事項</p> <p>30-1 設計図書の変更及び追加について</p> <p>30-2 工事記録情報の作成及び提出について</p> <p>受注者は、共通仕様書1-5-1-2「工事記録情報」の規定に従って、「工事記録収集システム」</p> <p style="text-align: right;">46</p>	(ト ン ネ ル) 仮 設 材 等 運 搬 費 (構 造 物 挖 剥) 仮 設 材 等 運 搬 費 (ト ン ネ ル) 基 準 試 験 費	または貨料に要する費用をいう。 構造物掘削工で使用する仮設材(鋼矢板、腹起し等)の運搬に要する費用をいう。 トンネル工で使用する仮設材(形鋼・鋼板等)の運搬に要する費用をいう。 中流動コンクリートの配合決定を行うための基準試験に要する費用をいう。	【 仮 設 备 工 事 費 】		割掛対象表の項目名称	工事の内容	足 場 工 費 (非 常 駐 車 帯 妻 部)	トンネル非常駐車帯妻部の施工に必要な足場工に要する費用をいう。	吹付プラント冬期養生費	トンネルの吹付プラント設備の冬期養生及び練り混ぜ水用のヒーター、ボイラー等に要する費用をいう。	汚 濁 水 处 理 設 備 冬 期 養 生 費	トンネルの汚濁水処理設備の冬期養生に要する建屋、ヒーター等に要する費用をいう。	【 雜 工 事 費 】		割掛け対象表の項目名称	工事の内容	非常駐車帯妻型わく費	非常駐車帯妻壁部コンクリート打設のための妻型わくに要する費用をいう。	避 難 連 絡 坑 補 強 費	避難連絡坑の施工に伴って行う、既設本坑の鋼アーチ支保工、底版プレート及びロックボルトの撤去並びに補強プレート、補強ロックボルト及び補強アンカー等の設置に要する費用をいう。
(ト ン ネ ル) 仮 設 材 等 運 搬 費 (構 造 物 挖 剥) 仮 設 材 等 運 搬 費 (ト ン ネ ル) 基 準 試 験 費	または貨料に要する費用をいう。 構造物掘削工で使用する仮設材(鋼矢板、腹起し等)の運搬に要する費用をいう。 トンネル工で使用する仮設材(形鋼・鋼板等)の運搬に要する費用をいう。 中流動コンクリートの配合決定を行うための基準試験に要する費用をいう。																				
【 仮 設 备 工 事 費 】																					
割掛対象表の項目名称	工事の内容																				
足 場 工 費 (非 常 駐 車 帯 妻 部)	トンネル非常駐車帯妻部の施工に必要な足場工に要する費用をいう。																				
吹付プラント冬期養生費	トンネルの吹付プラント設備の冬期養生及び練り混ぜ水用のヒーター、ボイラー等に要する費用をいう。																				
汚 濁 水 处 理 設 備 冬 期 養 生 費	トンネルの汚濁水処理設備の冬期養生に要する建屋、ヒーター等に要する費用をいう。																				
【 雜 工 事 費 】																					
割掛け対象表の項目名称	工事の内容																				
非常駐車帯妻型わく費	非常駐車帯妻壁部コンクリート打設のための妻型わくに要する費用をいう。																				
避 難 連 絡 坑 補 強 費	避難連絡坑の施工に伴って行う、既設本坑の鋼アーチ支保工、底版プレート及びロックボルトの撤去並びに補強プレート、補強ロックボルト及び補強アンカー等の設置に要する費用をいう。																				
正	<table border="1"> <tr> <td>(ト ン ネ ル) 仮 設 材 等 運 搬 費 (構 造 物 挖 剥) 仮 設 材 等 運 搬 費 (ト ン ネ ル) 基 準 試 験 費</td><td>または貨料に要する費用をいう。 構造物掘削工で使用する仮設材(鋼矢板、腹起し等)の運搬に要する費用をいう。 トンネル工で使用する仮設材(形鋼・鋼板等)の運搬に要する費用をいう。 中流動コンクリートの配合決定を行うための基準試験に要する費用をいう。</td></tr> </table> <table border="1"> <tr> <td colspan="2">【 仮 設 备 工 事 費 】</td></tr> <tr> <td>割掛け対象表の項目名称</td><td>工事の内容</td></tr> <tr> <td>足 場 工 費 (非 常 駐 車 帯 妻 部)</td><td>トンネル非常駐車帯妻部の施工に必要な足場工に要する費用をいう。</td></tr> <tr> <td>吹付プラント冬期養生費</td><td>トンネルの吹付プラント設備の冬期養生及び練り混ぜ水用のヒーター、ボイラー等に要する費用をいう。</td></tr> <tr> <td>汚 濁 水 处 理 設 備 冬 期 養 生 費</td><td>トンネルの汚濁水処理設備の冬期養生に要する建屋、ヒーター等に要する費用をいう。</td></tr> </table> <table border="1"> <tr> <td colspan="2">【 雜 工 事 費 】</td></tr> <tr> <td>割掛け対象表の項目名称</td><td>工事の内容</td></tr> <tr> <td>非常駐車帯妻型わく費</td><td>非常駐車帯妻壁部コンクリート打設のための妻型わくに要する費用をいう。</td></tr> <tr> <td>避 難 連 絡 坑 補 強 費</td><td>避難連絡坑の施工に伴って行う、既設本坑の鋼アーチ支保工、底版プレート及びロックボルトの撤去並びに補強プレート、補強ロックボルト及び補強アンカー等の設置に要する費用をいう。</td></tr> </table> <p>30. 準備事項</p> <p>30-1 設計図書の変更及び追加について</p> <p>30-2 工事記録情報の作成及び提出について</p> <p>受注者は、共通仕様書1-5-1-2「工事記録情報」の規定に従って、「工事記録収集システム」</p> <p style="text-align: right;">46</p>	(ト ン ネ ル) 仮 設 材 等 運 搬 費 (構 造 物 挖 剥) 仮 設 材 等 運 搬 費 (ト ン ネ ル) 基 準 試 験 費	または貨料に要する費用をいう。 構造物掘削工で使用する仮設材(鋼矢板、腹起し等)の運搬に要する費用をいう。 トンネル工で使用する仮設材(形鋼・鋼板等)の運搬に要する費用をいう。 中流動コンクリートの配合決定を行うための基準試験に要する費用をいう。	【 仮 設 备 工 事 費 】		割掛け対象表の項目名称	工事の内容	足 場 工 費 (非 常 駐 車 帯 妻 部)	トンネル非常駐車帯妻部の施工に必要な足場工に要する費用をいう。	吹付プラント冬期養生費	トンネルの吹付プラント設備の冬期養生及び練り混ぜ水用のヒーター、ボイラー等に要する費用をいう。	汚 濁 水 处 理 設 備 冬 期 養 生 費	トンネルの汚濁水処理設備の冬期養生に要する建屋、ヒーター等に要する費用をいう。	【 雜 工 事 費 】		割掛け対象表の項目名称	工事の内容	非常駐車帯妻型わく費	非常駐車帯妻壁部コンクリート打設のための妻型わくに要する費用をいう。	避 難 連 絡 坑 補 強 費	避難連絡坑の施工に伴って行う、既設本坑の鋼アーチ支保工、底版プレート及びロックボルトの撤去並びに補強プレート、補強ロックボルト及び補強アンカー等の設置に要する費用をいう。
(ト ン ネ ル) 仮 設 材 等 運 搬 費 (構 造 物 挖 剥) 仮 設 材 等 運 搬 費 (ト ン ネ ル) 基 準 試 験 費	または貨料に要する費用をいう。 構造物掘削工で使用する仮設材(鋼矢板、腹起し等)の運搬に要する費用をいう。 トンネル工で使用する仮設材(形鋼・鋼板等)の運搬に要する費用をいう。 中流動コンクリートの配合決定を行うための基準試験に要する費用をいう。																				
【 仮 設 备 工 事 費 】																					
割掛け対象表の項目名称	工事の内容																				
足 場 工 費 (非 常 駐 車 帯 妻 部)	トンネル非常駐車帯妻部の施工に必要な足場工に要する費用をいう。																				
吹付プラント冬期養生費	トンネルの吹付プラント設備の冬期養生及び練り混ぜ水用のヒーター、ボイラー等に要する費用をいう。																				
汚 濁 水 处 理 設 備 冬 期 養 生 費	トンネルの汚濁水処理設備の冬期養生に要する建屋、ヒーター等に要する費用をいう。																				
【 雜 工 事 費 】																					
割掛け対象表の項目名称	工事の内容																				
非常駐車帯妻型わく費	非常駐車帯妻壁部コンクリート打設のための妻型わくに要する費用をいう。																				
避 難 連 絡 坑 補 強 費	避難連絡坑の施工に伴って行う、既設本坑の鋼アーチ支保工、底版プレート及びロックボルトの撤去並びに補強プレート、補強ロックボルト及び補強アンカー等の設置に要する費用をいう。																				

正誤表(7)

工事件名) 道東自動車道 狩勝第二トンネル西工事

修正箇所		正誤区分															
誤	数量明細表	正	番号	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36		
			項目番号	8-(1)							8-(2)						
			名称及び測点	コンクリート							型わく						
			項目	B 2-1	B 2-1 (A)	C 2-1 (T)	C 2-1 (T s)	D 1-1	T 1-4	T 3-4	C	C (T)	D	T	T (L)		
			単位	m ³													
			1 本線(下り線) (STA.1072+59.7~STA.1076+31.6)														
			2 伸内橋 A 1 (STA.1074+70)		425.0			12.0				772.3		4.7			
			3 伸内橋 P 1 (STA.1075+19)		323.1			11.6				504.8		4.6			
			4 伸内橋 P 2 (STA.1074+70)		323.1			11.6				568.2		4.6			
			5 伸内橋 P 3 (STA.1075+19)		156.8			8.6				516.0		3.8			
			6 伸内橋 P 4 (STA.1074+70)		142.5			7.9				470.0		3.6			
			7 伸内橋 A 2 (STA.1075+19)		244.3			8.9				482.2		4.1			
			8 犀勝第二トンネル西工事 (STA.1076+31.60~STA.1088+80)		5,903.4						8,116.3			24,948.0		716.7	
			9 犀勝第二トンネル西工事 (避難道格坑)					12.5		36.8							
			10 犀勝第二トンネル西工事 坂門工 (起点側)										1,020.5				
			11 坂口工事用道路 構造														
			12 坂口工事用道路 撤去														
			13 場所打ち杭工														
			合 計	1,189.8	425.0	5,903.4	12.5	60.6	36.8	8,416.3	3,313.5	1,020.5	25.4	24,948.0		716.7	

正誤表(8)

工事件名) 道東自動車道 狩勝第二トンネル西工事

修正箇所		正誤区分																
誤	数量明細表	正	正誤区分															
			番号	名称及び測点	番号	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	
					項目番号	8-(2)											12-(1)	
					型式												トネル掘削	
					項目	T (S)	A	A (E)	A (T)	B	C	C (E)	Y	A 1	B 1	Y 1	C I - a - 1 - B	
					単位	m	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	m	
					1	本線（下り線） (STA. 1072+59.7～STA. 1076+31.6)												
					2	申内橋 A 1 (STA. 1074+70)	23,699	22,604		10,108	10,086	2,142		19,951				
					3	申内橋 P 1 (STA. 1075+19)	19,899			14,101	20,505							59,722
					4	申内橋 P 2 (STA. 1074+70)	17,174			19,644	23,289							68,272
					5	申内橋 P 3 (STA. 1075+19)	25,890				14,123							48,295
					6	申内橋 P 4 (STA. 1074+70)	23,124				13,652							44,134
					7	申内橋 A 2 (STA. 1075+19)	20,577	9,289		0,900	0,367	1,287						
					8	狩野第二トンネル西工事 (STA. 1076+31.60～STA. 1088+80)				74,428								72,463.9
					9	狩野第二トンネル西工事 (避難通路坑)	209.1											
					10	狩野第二トンネル西工事 坑門工 (起点側)			43,514									
					11	坑口工事用道路 構築												
					12	坑口工事用道路 撤去												
					13	場所打ち杭工			10,480									65,104
						合計	209.1	184,357	31,893	74,428	44,753	82,022	3,429	63,392	19,951	220,423	65,104	72,463.9

正誤表(9)

工事件名) 道東自動車道 狩勝第二トンネル西工事

修正箇所		正誤区分																																																																																																																																																																																																																																																																																									
誤		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: left; padding: 2px;">番 号</th> <th style="text-align: center; padding: 2px;">49</th> <th style="text-align: center; padding: 2px;">50</th> <th style="text-align: center; padding: 2px;">51</th> <th style="text-align: center; padding: 2px;">52</th> <th style="text-align: center; padding: 2px;">53</th> <th style="text-align: center; padding: 2px;">54</th> <th style="text-align: center; padding: 2px;">55</th> <th style="text-align: center; padding: 2px;">56</th> <th style="text-align: center; padding: 2px;">57</th> <th style="text-align: center; padding: 2px;">58</th> <th style="text-align: center; padding: 2px;">59</th> <th style="text-align: center; padding: 2px;">60</th> </tr> <tr> <th style="text-align: left; padding: 2px;">項目番号</th> <th colspan="7" style="text-align: center; padding: 2px;">12-(1)</th> <th colspan="5" style="text-align: center; padding: 2px;">12-(2)</th> </tr> <tr> <th style="text-align: left; padding: 2px;">番 号</th> <th style="text-align: center; padding: 2px;">C II-a-1 -B</th> <th style="text-align: center; padding: 2px;">C II-b-1 -B</th> <th style="text-align: center; padding: 2px;">D I-a-1 -B</th> <th style="text-align: center; padding: 2px;">D III-a-1- B</th> <th style="text-align: center; padding: 2px;">C I-B-L</th> <th style="text-align: center; padding: 2px;">C I-B-S</th> <th style="text-align: center; padding: 2px;">C I-K-S 1</th> <th style="text-align: center; padding: 2px;">C I-K-S 2</th> <th colspan="3" style="text-align: center; padding: 2px;">吹付けコンクリート工</th> <th colspan="3" style="text-align: center; padding: 2px;">吹付けコンクリート工</th> </tr> <tr> <th style="text-align: left; padding: 2px;">単 位</th> <th style="text-align: center; padding: 2px;">m³</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 本線(下り線) (STA. 1072+39.7～STA. 1076+31.6)</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>2 串内樋 A 1 (STA. 1074+70)</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>3 串内樋 P 1 (STA. 1075+19)</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>4 串内樋 P 2 (STA. 1074+70)</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>5 串内樋 P 3 (STA. 1075+19)</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>6 串内樋 P 4 (STA. 1074+70)</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>7 串内樋 A 2 (STA. 1075+19)</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>8 狩勝第二トンネル西工事 (STA. 1076+31.60～STA. 1088+80)</td><td style="text-align: center;">10,061.2</td><td style="text-align: center;">2,621.0</td><td style="text-align: center;">8,556.7</td><td style="text-align: center;">11,804.8</td><td style="text-align: center;">3,652.8</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td style="text-align: center;">22,028.4</td><td style="text-align: center;">2,188.0</td><td style="text-align: center;">2,904.3</td><td></td><td style="text-align: center;">840.2</td><td></td></tr> <tr> <td>9 狩勝第二トンネル西工事 (避難通路)</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td style="text-align: center;">124.4</td><td style="text-align: center;">166.6</td><td style="text-align: center;">22.1</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>10 狩勝第二トンネル西工事 坑門工 (起点側)</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>11 坑口工事用道路 構築</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>12 坑口工事用道路 撤去</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>13 場所打ち杭工</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>合 計</td><td style="text-align: center;">10,061.2</td><td style="text-align: center;">2,621.0</td><td style="text-align: center;">8,556.7</td><td style="text-align: center;">11,804.8</td><td style="text-align: center;">3,652.8</td><td style="text-align: center;">124.4</td><td style="text-align: center;">166.6</td><td style="text-align: center;">22.1</td><td style="text-align: center;">22,028.4</td><td style="text-align: center;">2,188.0</td><td style="text-align: center;">2,904.3</td><td></td><td style="text-align: center;">840.2</td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>		番 号	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	項目番号	12-(1)							12-(2)					番 号	C II-a-1 -B	C II-b-1 -B	D I-a-1 -B	D III-a-1- B	C I-B-L	C I-B-S	C I-K-S 1	C I-K-S 2	吹付けコンクリート工			吹付けコンクリート工			単 位	m ³	1 本線(下り線) (STA. 1072+39.7～STA. 1076+31.6)																2 串内樋 A 1 (STA. 1074+70)																3 串内樋 P 1 (STA. 1075+19)																4 串内樋 P 2 (STA. 1074+70)																5 串内樋 P 3 (STA. 1075+19)																6 串内樋 P 4 (STA. 1074+70)																7 串内樋 A 2 (STA. 1075+19)																8 狩勝第二トンネル西工事 (STA. 1076+31.60～STA. 1088+80)	10,061.2	2,621.0	8,556.7	11,804.8	3,652.8					22,028.4	2,188.0	2,904.3		840.2		9 狩勝第二トンネル西工事 (避難通路)										124.4	166.6	22.1				10 狩勝第二トンネル西工事 坑門工 (起点側)																11 坑口工事用道路 構築																12 坑口工事用道路 撤去																13 場所打ち杭工																合 計	10,061.2	2,621.0	8,556.7	11,804.8	3,652.8	124.4	166.6	22.1	22,028.4	2,188.0	2,904.3		840.2															
番 号	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60																																																																																																																																																																																																																																																																															
項目番号	12-(1)							12-(2)																																																																																																																																																																																																																																																																																			
番 号	C II-a-1 -B	C II-b-1 -B	D I-a-1 -B	D III-a-1- B	C I-B-L	C I-B-S	C I-K-S 1	C I-K-S 2	吹付けコンクリート工			吹付けコンクリート工																																																																																																																																																																																																																																																																															
単 位	m ³	m ³	m ³	m ³	m ³	m ³	m ³	m ³	m ³	m ³	m ³	m ³	m ³	m ³																																																																																																																																																																																																																																																																													
1 本線(下り線) (STA. 1072+39.7～STA. 1076+31.6)																																																																																																																																																																																																																																																																																											
2 串内樋 A 1 (STA. 1074+70)																																																																																																																																																																																																																																																																																											
3 串内樋 P 1 (STA. 1075+19)																																																																																																																																																																																																																																																																																											
4 串内樋 P 2 (STA. 1074+70)																																																																																																																																																																																																																																																																																											
5 串内樋 P 3 (STA. 1075+19)																																																																																																																																																																																																																																																																																											
6 串内樋 P 4 (STA. 1074+70)																																																																																																																																																																																																																																																																																											
7 串内樋 A 2 (STA. 1075+19)																																																																																																																																																																																																																																																																																											
8 狩勝第二トンネル西工事 (STA. 1076+31.60～STA. 1088+80)	10,061.2	2,621.0	8,556.7	11,804.8	3,652.8					22,028.4	2,188.0	2,904.3		840.2																																																																																																																																																																																																																																																																													
9 狩勝第二トンネル西工事 (避難通路)										124.4	166.6	22.1																																																																																																																																																																																																																																																																															
10 狩勝第二トンネル西工事 坑門工 (起点側)																																																																																																																																																																																																																																																																																											
11 坑口工事用道路 構築																																																																																																																																																																																																																																																																																											
12 坑口工事用道路 撤去																																																																																																																																																																																																																																																																																											
13 場所打ち杭工																																																																																																																																																																																																																																																																																											
合 計	10,061.2	2,621.0	8,556.7	11,804.8	3,652.8	124.4	166.6	22.1	22,028.4	2,188.0	2,904.3		840.2																																																																																																																																																																																																																																																																														
数量明細表																																																																																																																																																																																																																																																																																											
正		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: left; padding: 2px;">番 号</th> <th style="text-align: center; padding: 2px;">49</th> <th style="text-align: center; padding: 2px;">50</th> <th style="text-align: center; padding: 2px;">51</th> <th style="text-align: center; padding: 2px;">52</th> <th style="text-align: center; padding: 2px;">53</th> <th style="text-align: center; padding: 2px;">54</th> <th style="text-align: center; padding: 2px;">55</th> <th style="text-align: center; padding: 2px;">56</th> <th style="text-align: center; padding: 2px;">57</th> <th style="text-align: center; padding: 2px;">58</th> <th style="text-align: center; padding: 2px;">59</th> <th style="text-align: center; padding: 2px;">60</th> </tr> <tr> <th style="text-align: left; padding: 2px;">項目番号</th> <th colspan="7" style="text-align: center; padding: 2px;">12-(1)</th> <th colspan="5" style="text-align: center; padding: 2px;">12-(2)</th> </tr> <tr> <th style="text-align: left; padding: 2px;">番 号</th> <th style="text-align: center; padding: 2px;">C II-a-1 -B</th> <th style="text-align: center; padding: 2px;">C II-b-1 -B</th> <th style="text-align: center; padding: 2px;">D I-a-1 -B</th> <th style="text-align: center; padding: 2px;">D III-a-1- B</th> <th style="text-align: center; padding: 2px;">C I-B-L</th> <th style="text-align: center; padding: 2px;">C I-B-S</th> <th style="text-align: center; padding: 2px;">C I-K-S 1</th> <th style="text-align: center; padding: 2px;">C I-K-S 2</th> <th colspan="3" style="text-align: center; padding: 2px;">吹付けコンクリート工</th> <th colspan="3" style="text-align: center; padding: 2px;">吹付けコンクリート工</th> </tr> <tr> <th style="text-align: left; padding: 2px;">単 位</th> <th style="text-align: center; padding: 2px;">m³</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 本線(下り線) (STA. 1072+39.7～STA. 1076+31.6)</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>2 串内樋 A 1 (STA. 1074+70)</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>3 串内樋 P 1 (STA. 1075+19)</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>4 串内樋 P 2 (STA. 1074+70)</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>5 串内樋 P 3 (STA. 1075+19)</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>6 串内樋 P 4 (STA. 1074+70)</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>7 串内樋 A 2 (STA. 1075+19)</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>8 狩勝第二トンネル西工事 (STA. 1076+31.60～STA. 1088+80)</td><td style="text-align: center;">10,061.2</td><td style="text-align: center;">2,621.0</td><td style="text-align: center;">8,559.7</td><td style="text-align: center;">11,800.9</td><td style="text-align: center;">3,652.8</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td style="text-align: center;">22,028.4</td><td style="text-align: center;">2,199.8</td><td style="text-align: center;">2,902.1</td><td></td><td style="text-align: center;">840.2</td><td></td></tr> <tr> <td>9 狩勝第二トンネル西工事 (避難通路)</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td style="text-align: center;">124.4</td><td style="text-align: center;">166.6</td><td style="text-align: center;">22.1</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>10 狩勝第二トンネル西工事 坑門工 (起点側)</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>11 坑口工事用道路 構築</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>12 坑口工事用道路 撤去</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>13 場所打ち杭工</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>合 計</td><td style="text-align: center;">10,061.2</td><td style="text-align: center;">2,621.0</td><td style="text-align: center;">8,559.7</td><td style="text-align: center;">11,800.9</td><td style="text-align: center;">3,652.8</td><td style="text-align: center;">124.4</td><td style="text-align: center;">166.6</td><td style="text-align: center;">22.1</td><td style="text-align: center;">22,028.4</td><td style="text-align: center;">2,199.8</td><td style="text-align: center;">2,902.1</td><td></td><td style="text-align: center;">840.2</td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>		番 号	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	項目番号	12-(1)							12-(2)					番 号	C II-a-1 -B	C II-b-1 -B	D I-a-1 -B	D III-a-1- B	C I-B-L	C I-B-S	C I-K-S 1	C I-K-S 2	吹付けコンクリート工			吹付けコンクリート工			単 位	m ³	1 本線(下り線) (STA. 1072+39.7～STA. 1076+31.6)																2 串内樋 A 1 (STA. 1074+70)																3 串内樋 P 1 (STA. 1075+19)																4 串内樋 P 2 (STA. 1074+70)																5 串内樋 P 3 (STA. 1075+19)																6 串内樋 P 4 (STA. 1074+70)																7 串内樋 A 2 (STA. 1075+19)																8 狩勝第二トンネル西工事 (STA. 1076+31.60～STA. 1088+80)	10,061.2	2,621.0	8,559.7	11,800.9	3,652.8					22,028.4	2,199.8	2,902.1		840.2		9 狩勝第二トンネル西工事 (避難通路)										124.4	166.6	22.1				10 狩勝第二トンネル西工事 坑門工 (起点側)																11 坑口工事用道路 構築																12 坑口工事用道路 撤去																13 場所打ち杭工																合 計	10,061.2	2,621.0	8,559.7	11,800.9	3,652.8	124.4	166.6	22.1	22,028.4	2,199.8	2,902.1		840.2															
番 号	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60																																																																																																																																																																																																																																																																															
項目番号	12-(1)							12-(2)																																																																																																																																																																																																																																																																																			
番 号	C II-a-1 -B	C II-b-1 -B	D I-a-1 -B	D III-a-1- B	C I-B-L	C I-B-S	C I-K-S 1	C I-K-S 2	吹付けコンクリート工			吹付けコンクリート工																																																																																																																																																																																																																																																																															
単 位	m ³	m ³	m ³	m ³	m ³	m ³	m ³	m ³	m ³	m ³	m ³	m ³	m ³																																																																																																																																																																																																																																																																														
1 本線(下り線) (STA. 1072+39.7～STA. 1076+31.6)																																																																																																																																																																																																																																																																																											
2 串内樋 A 1 (STA. 1074+70)																																																																																																																																																																																																																																																																																											
3 串内樋 P 1 (STA. 1075+19)																																																																																																																																																																																																																																																																																											
4 串内樋 P 2 (STA. 1074+70)																																																																																																																																																																																																																																																																																											
5 串内樋 P 3 (STA. 1075+19)																																																																																																																																																																																																																																																																																											
6 串内樋 P 4 (STA. 1074+70)																																																																																																																																																																																																																																																																																											
7 串内樋 A 2 (STA. 1075+19)																																																																																																																																																																																																																																																																																											
8 狩勝第二トンネル西工事 (STA. 1076+31.60～STA. 1088+80)	10,061.2	2,621.0	8,559.7	11,800.9	3,652.8					22,028.4	2,199.8	2,902.1		840.2																																																																																																																																																																																																																																																																													
9 狩勝第二トンネル西工事 (避難通路)										124.4	166.6	22.1																																																																																																																																																																																																																																																																															
10 狩勝第二トンネル西工事 坑門工 (起点側)																																																																																																																																																																																																																																																																																											
11 坑口工事用道路 構築																																																																																																																																																																																																																																																																																											
12 坑口工事用道路 撤去																																																																																																																																																																																																																																																																																											
13 場所打ち杭工																																																																																																																																																																																																																																																																																											
合 計	10,061.2	2,621.0	8,559.7	11,800.9	3,652.8	124.4	166.6	22.1	22,028.4	2,199.8	2,902.1		840.2																																																																																																																																																																																																																																																																														

正誤表(10)

工事件名) 道東自動車道 狩勝第二トンネル西工事

修正箇所		正誤区分																
誤	数量明細表	合計	数量明細表															
			番号	名称及び測点	番号		97	98	99	100	101	102	103	104	105	106	107	108
					項目番号		12-(16)		12-(17)		14-(9)	17-(31)	19-(2)		特-(1)	特-(2)	特-(3)	
					フリッカ設備工		切削監視員		マルチング工		はく離防止対策工		交通保安要員		のり面保護鋼工		注入式長尺鋼管先受工	
					フリッカ設備工(使用)	フリッカ設備設置工	フリッカ設備撤去工	ショートマルチング グ (ワールド) Typ e E		A	交通誘導 警備員A	交通誘導 警備員B	A	打設工A (L=1.2, 5m)	注入式TA (L=1.2, 5m)	避難連絡防護工		
					単 位	日	式	式	人・日	mf	mf	人・日	人・日	mf	本	kg	箇所	
										57.4			30.0	1,165.0	670.2			

正誤表(11)

工事件名) 道東自動車道 狩勝第二トンネル西工事

修正箇所	正誤区分																																																
誤	<p style="text-align: center;"><u>割掛対象表参考内訳書 4 / 6</u></p> <p>【仮設備工事費】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>割掛対象表の項目名称</th> <th>工事の内容</th> <th>数量内訳(参考)</th> <th>図面</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>足場工費</td> <td>一般構造物の施工に必要な足場工に要する費用をいう。</td> <td>【くさび緊結式手すり先行専用足場】 ・串内橋上部工 4,539.8 空m³</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>足場工費 (非常駐車帯妻部)</td> <td>トンネル非常駐車帯妻部の施工に必要な足場工に要する費用をいう。</td> <td>【くさび緊結式手すり先行専用足場】 ・44.3 空m³ (44.333 空m³/箇所×1箇所)</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>ダンプトラック運転費</td> <td>ずり処理工に使用するダンプトラックの供用日損料及び坑内ずり運搬の補助労務に要する費用をいう。</td> <td>25t ダンプ延運転月数: 61.6 ヶ月 (4台)</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>吹付設備費</td> <td>トンネルの吹付コンクリート工の坑外設備に要する費用をいう。</td> <td>吹付プラント設備組立解体1式 設備期間: 18.8 ヶ月 (掘削開始～掘削完了) (基礎コンクリートの処分費を含む)</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>積卸し設備費</td> <td>坑口付近に設置するロックボルト、鋼アーチ支保工等の荷卸し設備に要する費用及び坑内運搬車の損料、労務費用をいう。</td> <td>トンネル掘削の施工期間: 18.8 ヶ月 (掘削開始～掘削完了) 覆工作業単独の施工期間: 2.0 ヶ月</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>換気設備費</td> <td>トンネルの施工に伴い発生する有害物質を、許容濃度以下に希釈するに必要な換気設備に要する費用をいう。</td> <td>送風機 2,000 m³/min (110kw×2) 設置期間 17.3 ヶ月 電気式集じん機 2,400 m³/min (64kw) 設置期間 9.2 ヶ月</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>給水設備費</td> <td>トンネル掘削等でのせん孔、コンクリート打設及び坑外設備の洗浄等に必要な給水設備に要する費用をいう。</td> <td>坑内配管延長: 1248.4m、坑外配管延長: 52.6m 設備期間: 20.8 ヶ月 (掘削開始～覆工完了) 取水設備: 水中ポンプ φ80mm、送水管延長 172m 取水設備期間: 20.8 ヶ月 (掘削開始～覆工完了)</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>工事用電力設備費</td> <td>トンネル坑内・外の引込設備、受電設備、配電設備及び照明設備等の二次側電力設備に要する費用をいう。</td> <td>トンネル片押し延長: 約 1,230m 引込分歧点から坑口までの距離: 約 160m</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>工事用電力費</td> <td>トンネル坑内・外の動力及びトンネル坑内の照明用の使用電力料をいう。</td> <td>総設備負荷合計容量: 約 1.1 万 kw 電力使用期間: 20.8 ヶ月 (掘削開始～覆工完了)</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>足場費(覆工防水工・補強鉄筋用)</td> <td>トンネルの覆工防水工、補強鉄筋の施工に必要な足場台車に要する費用をいう。</td> <td>足場台車の使用延長: 1,230.4m</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>吹付プラント冬期養生費</td> <td>トンネルの吹付プラント設備の冬期養生及び練り混ぜ水用のヒーター、ボイラー等に要する費用をいう。</td> <td>設定温度 5°C、気積 約 1,080 m³ 養生期間: 11.0 ヶ月</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>	割掛対象表の項目名称	工事の内容	数量内訳(参考)	図面	足場工費	一般構造物の施工に必要な足場工に要する費用をいう。	【くさび緊結式手すり先行専用足場】 ・串内橋上部工 4,539.8 空m ³	—	足場工費 (非常駐車帯妻部)	トンネル非常駐車帯妻部の施工に必要な足場工に要する費用をいう。	【くさび緊結式手すり先行専用足場】 ・44.3 空m ³ (44.333 空m ³ /箇所×1箇所)	—	ダンプトラック運転費	ずり処理工に使用するダンプトラックの供用日損料及び坑内ずり運搬の補助労務に要する費用をいう。	25t ダンプ延運転月数: 61.6 ヶ月 (4台)	—	吹付設備費	トンネルの吹付コンクリート工の坑外設備に要する費用をいう。	吹付プラント設備組立解体1式 設備期間: 18.8 ヶ月 (掘削開始～掘削完了) (基礎コンクリートの処分費を含む)	—	積卸し設備費	坑口付近に設置するロックボルト、鋼アーチ支保工等の荷卸し設備に要する費用及び坑内運搬車の損料、労務費用をいう。	トンネル掘削の施工期間: 18.8 ヶ月 (掘削開始～掘削完了) 覆工作業単独の施工期間: 2.0 ヶ月	—	換気設備費	トンネルの施工に伴い発生する有害物質を、許容濃度以下に希釈するに必要な換気設備に要する費用をいう。	送風機 2,000 m ³ /min (110kw×2) 設置期間 17.3 ヶ月 電気式集じん機 2,400 m ³ /min (64kw) 設置期間 9.2 ヶ月	—	給水設備費	トンネル掘削等でのせん孔、コンクリート打設及び坑外設備の洗浄等に必要な給水設備に要する費用をいう。	坑内配管延長: 1248.4m、坑外配管延長: 52.6m 設備期間: 20.8 ヶ月 (掘削開始～覆工完了) 取水設備: 水中ポンプ φ80mm、送水管延長 172m 取水設備期間: 20.8 ヶ月 (掘削開始～覆工完了)	—	工事用電力設備費	トンネル坑内・外の引込設備、受電設備、配電設備及び照明設備等の二次側電力設備に要する費用をいう。	トンネル片押し延長: 約 1,230m 引込分歧点から坑口までの距離: 約 160m	—	工事用電力費	トンネル坑内・外の動力及びトンネル坑内の照明用の使用電力料をいう。	総設備負荷合計容量: 約 1.1 万 kw 電力使用期間: 20.8 ヶ月 (掘削開始～覆工完了)	—	足場費(覆工防水工・補強鉄筋用)	トンネルの覆工防水工、補強鉄筋の施工に必要な足場台車に要する費用をいう。	足場台車の使用延長: 1,230.4m	—	吹付プラント冬期養生費	トンネルの吹付プラント設備の冬期養生及び練り混ぜ水用のヒーター、ボイラー等に要する費用をいう。	設定温度 5°C、気積 約 1,080 m ³ 養生期間: 11.0 ヶ月	—
割掛対象表の項目名称	工事の内容	数量内訳(参考)	図面																																														
足場工費	一般構造物の施工に必要な足場工に要する費用をいう。	【くさび緊結式手すり先行専用足場】 ・串内橋上部工 4,539.8 空m ³	—																																														
足場工費 (非常駐車帯妻部)	トンネル非常駐車帯妻部の施工に必要な足場工に要する費用をいう。	【くさび緊結式手すり先行専用足場】 ・44.3 空m ³ (44.333 空m ³ /箇所×1箇所)	—																																														
ダンプトラック運転費	ずり処理工に使用するダンプトラックの供用日損料及び坑内ずり運搬の補助労務に要する費用をいう。	25t ダンプ延運転月数: 61.6 ヶ月 (4台)	—																																														
吹付設備費	トンネルの吹付コンクリート工の坑外設備に要する費用をいう。	吹付プラント設備組立解体1式 設備期間: 18.8 ヶ月 (掘削開始～掘削完了) (基礎コンクリートの処分費を含む)	—																																														
積卸し設備費	坑口付近に設置するロックボルト、鋼アーチ支保工等の荷卸し設備に要する費用及び坑内運搬車の損料、労務費用をいう。	トンネル掘削の施工期間: 18.8 ヶ月 (掘削開始～掘削完了) 覆工作業単独の施工期間: 2.0 ヶ月	—																																														
換気設備費	トンネルの施工に伴い発生する有害物質を、許容濃度以下に希釈するに必要な換気設備に要する費用をいう。	送風機 2,000 m ³ /min (110kw×2) 設置期間 17.3 ヶ月 電気式集じん機 2,400 m ³ /min (64kw) 設置期間 9.2 ヶ月	—																																														
給水設備費	トンネル掘削等でのせん孔、コンクリート打設及び坑外設備の洗浄等に必要な給水設備に要する費用をいう。	坑内配管延長: 1248.4m、坑外配管延長: 52.6m 設備期間: 20.8 ヶ月 (掘削開始～覆工完了) 取水設備: 水中ポンプ φ80mm、送水管延長 172m 取水設備期間: 20.8 ヶ月 (掘削開始～覆工完了)	—																																														
工事用電力設備費	トンネル坑内・外の引込設備、受電設備、配電設備及び照明設備等の二次側電力設備に要する費用をいう。	トンネル片押し延長: 約 1,230m 引込分歧点から坑口までの距離: 約 160m	—																																														
工事用電力費	トンネル坑内・外の動力及びトンネル坑内の照明用の使用電力料をいう。	総設備負荷合計容量: 約 1.1 万 kw 電力使用期間: 20.8 ヶ月 (掘削開始～覆工完了)	—																																														
足場費(覆工防水工・補強鉄筋用)	トンネルの覆工防水工、補強鉄筋の施工に必要な足場台車に要する費用をいう。	足場台車の使用延長: 1,230.4m	—																																														
吹付プラント冬期養生費	トンネルの吹付プラント設備の冬期養生及び練り混ぜ水用のヒーター、ボイラー等に要する費用をいう。	設定温度 5°C、気積 約 1,080 m ³ 養生期間: 11.0 ヶ月	—																																														
割掛対照表 参考内訳書	<p style="text-align: center;"><u>割掛対象表参考内訳書 4 / 6</u></p> <p>【仮設備工事費】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>割掛対象表の項目名称</th> <th>工事の内容</th> <th>数量内訳(参考)</th> <th>図面</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>足場工費</td> <td>一般構造物の施工に必要な足場工に要する費用をいう。</td> <td>【くさび緊結式手すり先行専用足場】 ・串内橋下部工 4,539.8 空m³</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>足場工費 (非常駐車帯妻部)</td> <td>トンネル非常駐車帯妻部の施工に必要な足場工に要する費用をいう。</td> <td>【くさび緊結式手すり先行専用足場】 ・44.3 空m³ (22.166 空m³/箇所×2箇所)</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>ダンプトラック運転費</td> <td>ずり処理工に使用するダンプトラックの供用日損料及び坑内ずり運搬の補助労務に要する費用をいう。</td> <td>25t ダンプ延運転月数: 61.6 ヶ月 (4台)</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>吹付設備費</td> <td>トンネルの吹付コンクリート工の坑外設備に要する費用をいう。</td> <td>吹付プラント設備組立解体1式 設備期間: 18.8 ヶ月 (掘削開始～掘削完了) (基礎コンクリートの処分費を含む)</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>積卸し設備費</td> <td>坑口付近に設置するロックボルト、鋼アーチ支保工等の荷卸し設備に要する費用及び坑内運搬車の損料、労務費用をいう。</td> <td>トンネル掘削の施工期間: 18.8 ヶ月 (掘削開始～掘削完了) 覆工作業単独の施工期間: 2.0 ヶ月</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>換気設備費</td> <td>トンネルの施工に伴い発生する有害物質を、許容濃度以下に希釈するに必要な換気設備に要する費用をいう。</td> <td>送風機 2,000 m³/min (110kw×2) 設置期間 17.3 ヶ月 電気式集じん機 2,400 m³/min (64kw) 設置期間 9.2 ヶ月</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>給水設備費</td> <td>トンネル掘削等でのせん孔、コンクリート打設及び坑外設備の洗浄等に必要な給水設備に要する費用をいう。</td> <td>坑内配管延長: 1248.4m、坑外配管延長: 52.6m 設備期間: 20.8 ヶ月 (掘削開始～覆工完了) 取水設備: 水中ポンプ φ80mm、送水管延長 172m 取水設備期間: 20.8 ヶ月 (掘削開始～覆工完了)</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>工事用電力設備費</td> <td>トンネル坑内・外の引込設備、受電設備、配電設備及び照明設備等の二次側電力設備に要する費用をいう。</td> <td>トンネル片押し延長: 約 1,230m 引込分歧点から坑口までの距離: 約 160m</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>工事用電力費</td> <td>トンネル坑内・外の動力及びトンネル坑内の照明用の使用電力料をいう。</td> <td>総設備負荷合計容量: 約 1.3 万 kw 電力使用期間: 20.8 ヶ月 (掘削開始～覆工完了)</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>足場費(覆工防水工・補強鉄筋用)</td> <td>トンネルの覆工防水工、補強鉄筋の施工に必要な足場台車に要する費用をいう。</td> <td>足場台車の使用延長: 1,230.4m</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>吹付プラント冬期養生費</td> <td>トンネルの吹付プラント設備の冬期養生及び練り混ぜ水用のヒーター、ボイラー等に要する費用をいう。</td> <td>設定温度 5°C、気積 約 1,080 m³ 養生期間: 11.0 ヶ月</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>	割掛対象表の項目名称	工事の内容	数量内訳(参考)	図面	足場工費	一般構造物の施工に必要な足場工に要する費用をいう。	【くさび緊結式手すり先行専用足場】 ・串内橋下部工 4,539.8 空m ³	—	足場工費 (非常駐車帯妻部)	トンネル非常駐車帯妻部の施工に必要な足場工に要する費用をいう。	【くさび緊結式手すり先行専用足場】 ・44.3 空m ³ (22.166 空m ³ /箇所×2箇所)	—	ダンプトラック運転費	ずり処理工に使用するダンプトラックの供用日損料及び坑内ずり運搬の補助労務に要する費用をいう。	25t ダンプ延運転月数: 61.6 ヶ月 (4台)	—	吹付設備費	トンネルの吹付コンクリート工の坑外設備に要する費用をいう。	吹付プラント設備組立解体1式 設備期間: 18.8 ヶ月 (掘削開始～掘削完了) (基礎コンクリートの処分費を含む)	—	積卸し設備費	坑口付近に設置するロックボルト、鋼アーチ支保工等の荷卸し設備に要する費用及び坑内運搬車の損料、労務費用をいう。	トンネル掘削の施工期間: 18.8 ヶ月 (掘削開始～掘削完了) 覆工作業単独の施工期間: 2.0 ヶ月	—	換気設備費	トンネルの施工に伴い発生する有害物質を、許容濃度以下に希釈するに必要な換気設備に要する費用をいう。	送風機 2,000 m ³ /min (110kw×2) 設置期間 17.3 ヶ月 電気式集じん機 2,400 m ³ /min (64kw) 設置期間 9.2 ヶ月	—	給水設備費	トンネル掘削等でのせん孔、コンクリート打設及び坑外設備の洗浄等に必要な給水設備に要する費用をいう。	坑内配管延長: 1248.4m、坑外配管延長: 52.6m 設備期間: 20.8 ヶ月 (掘削開始～覆工完了) 取水設備: 水中ポンプ φ80mm、送水管延長 172m 取水設備期間: 20.8 ヶ月 (掘削開始～覆工完了)	—	工事用電力設備費	トンネル坑内・外の引込設備、受電設備、配電設備及び照明設備等の二次側電力設備に要する費用をいう。	トンネル片押し延長: 約 1,230m 引込分歧点から坑口までの距離: 約 160m	—	工事用電力費	トンネル坑内・外の動力及びトンネル坑内の照明用の使用電力料をいう。	総設備負荷合計容量: 約 1.3 万 kw 電力使用期間: 20.8 ヶ月 (掘削開始～覆工完了)	—	足場費(覆工防水工・補強鉄筋用)	トンネルの覆工防水工、補強鉄筋の施工に必要な足場台車に要する費用をいう。	足場台車の使用延長: 1,230.4m	—	吹付プラント冬期養生費	トンネルの吹付プラント設備の冬期養生及び練り混ぜ水用のヒーター、ボイラー等に要する費用をいう。	設定温度 5°C、気積 約 1,080 m ³ 養生期間: 11.0 ヶ月	—
割掛対象表の項目名称	工事の内容	数量内訳(参考)	図面																																														
足場工費	一般構造物の施工に必要な足場工に要する費用をいう。	【くさび緊結式手すり先行専用足場】 ・串内橋下部工 4,539.8 空m ³	—																																														
足場工費 (非常駐車帯妻部)	トンネル非常駐車帯妻部の施工に必要な足場工に要する費用をいう。	【くさび緊結式手すり先行専用足場】 ・44.3 空m ³ (22.166 空m ³ /箇所×2箇所)	—																																														
ダンプトラック運転費	ずり処理工に使用するダンプトラックの供用日損料及び坑内ずり運搬の補助労務に要する費用をいう。	25t ダンプ延運転月数: 61.6 ヶ月 (4台)	—																																														
吹付設備費	トンネルの吹付コンクリート工の坑外設備に要する費用をいう。	吹付プラント設備組立解体1式 設備期間: 18.8 ヶ月 (掘削開始～掘削完了) (基礎コンクリートの処分費を含む)	—																																														
積卸し設備費	坑口付近に設置するロックボルト、鋼アーチ支保工等の荷卸し設備に要する費用及び坑内運搬車の損料、労務費用をいう。	トンネル掘削の施工期間: 18.8 ヶ月 (掘削開始～掘削完了) 覆工作業単独の施工期間: 2.0 ヶ月	—																																														
換気設備費	トンネルの施工に伴い発生する有害物質を、許容濃度以下に希釈するに必要な換気設備に要する費用をいう。	送風機 2,000 m ³ /min (110kw×2) 設置期間 17.3 ヶ月 電気式集じん機 2,400 m ³ /min (64kw) 設置期間 9.2 ヶ月	—																																														
給水設備費	トンネル掘削等でのせん孔、コンクリート打設及び坑外設備の洗浄等に必要な給水設備に要する費用をいう。	坑内配管延長: 1248.4m、坑外配管延長: 52.6m 設備期間: 20.8 ヶ月 (掘削開始～覆工完了) 取水設備: 水中ポンプ φ80mm、送水管延長 172m 取水設備期間: 20.8 ヶ月 (掘削開始～覆工完了)	—																																														
工事用電力設備費	トンネル坑内・外の引込設備、受電設備、配電設備及び照明設備等の二次側電力設備に要する費用をいう。	トンネル片押し延長: 約 1,230m 引込分歧点から坑口までの距離: 約 160m	—																																														
工事用電力費	トンネル坑内・外の動力及びトンネル坑内の照明用の使用電力料をいう。	総設備負荷合計容量: 約 1.3 万 kw 電力使用期間: 20.8 ヶ月 (掘削開始～覆工完了)	—																																														
足場費(覆工防水工・補強鉄筋用)	トンネルの覆工防水工、補強鉄筋の施工に必要な足場台車に要する費用をいう。	足場台車の使用延長: 1,230.4m	—																																														
吹付プラント冬期養生費	トンネルの吹付プラント設備の冬期養生及び練り混ぜ水用のヒーター、ボイラー等に要する費用をいう。	設定温度 5°C、気積 約 1,080 m ³ 養生期間: 11.0 ヶ月	—																																														

正誤表(12)

工事件名) 道東自動車道 狩勝第二トンネル西工事

修正箇所	正誤区分																																												
誤	<p style="text-align: center;"><u>割掛対象表参考内訳書 5 / 6</u></p> <table border="1"> <tr> <td>汚 濁 水 处 理 設 備 冬 期 養 生 費</td> <td>トンネルの汚濁水処理設備の冬期養生に要する建屋、ヒーター等に要する費用をいう。</td> <td>設定温度 5°C、気積 約 540 m³ 養生期間: 11.0 ヶ月</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td colspan="4"> <p>【 雜 工 事 費 】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>割掛対象表の項目名称</th> <th>工事の内容</th> <th>数量内訳 (参考)</th> <th>図面</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>のり面仕上げ費</td> <td>共通仕様書2-6-5(8)及び2-7-5(6)に規定する作業に要する費用をいう。</td> <td>切土部のり面仕上げ: 1,685.0 m² 盛土部のり面仕上げ: 370.0 m²</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>沈砂池費</td> <td>降雨により、浸食・崩壊を受けた土砂が近隣の民地、山林、田畠、河川、海等へ流出する恐れのある場合に設ける仮設池に要する費用をいう。</td> <td>本線部 STA. 1075+0.00 付近: 1箇所 送水設備: 工事用水中ポンプ φ50mm、送水管延 160.7m、 高密度ポリエチレン管 φ100mm(埋設部に設置) 25.0m 沈砂池設備期間: 31.0 ヶ月 送水設備運転日数: 690 日 (23.0 ヶ月)</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>コンクリート寒中養生費</td> <td>寒中コンクリートの施工における保温養生に要する費用をいう。</td> <td>串内橋 P3 橋脚 保温シート: 718.9 m² 打設回数: 4 回</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>火薬取扱い費</td> <td>火薬の取扱いに要する費用をいう。</td> <td>火薬使用期間: 18.8 ヶ月 (掘削開始～掘削完了)</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>構造物水抜孔費</td> <td>コンクリート構造物に設置する水抜孔に要する費用をいう。</td> <td>橋梁工: VP (φ75) L=18.0m A1: L=9.0m A2: L=9.0m</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>くい頭処理費</td> <td>場所打ちぐいのくい頭はつり及び発生材の処分に要する費用をいう。</td> <td>串内橋 φ1200: 60 本</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>支承アンカーボルト箱抜費</td> <td>橋梁下部工工事において、上部工施工時の支承、アンカーバー、落橋防止装置を設置するための、箱抜に要する費用をいう。</td> <td>串内橋: φ200: 102. 7m</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>箱抜工費</td> <td>トンネル防災設備等のための覆工コンクリートの箱抜に要する費用をいう。</td> <td>箱抜き型枠: 242.3 m² 箱抜き補強材の設置: 1.8t 既設支保撤去: 2.8t</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> </td> </tr> </table>	汚 濁 水 处 理 設 備 冬 期 養 生 費	トンネルの汚濁水処理設備の冬期養生に要する建屋、ヒーター等に要する費用をいう。	設定温度 5°C、気積 約 540 m ³ 養生期間: 11.0 ヶ月	—	<p>【 雜 工 事 費 】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>割掛対象表の項目名称</th> <th>工事の内容</th> <th>数量内訳 (参考)</th> <th>図面</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>のり面仕上げ費</td> <td>共通仕様書2-6-5(8)及び2-7-5(6)に規定する作業に要する費用をいう。</td> <td>切土部のり面仕上げ: 1,685.0 m² 盛土部のり面仕上げ: 370.0 m²</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>沈砂池費</td> <td>降雨により、浸食・崩壊を受けた土砂が近隣の民地、山林、田畠、河川、海等へ流出する恐れのある場合に設ける仮設池に要する費用をいう。</td> <td>本線部 STA. 1075+0.00 付近: 1箇所 送水設備: 工事用水中ポンプ φ50mm、送水管延 160.7m、 高密度ポリエチレン管 φ100mm(埋設部に設置) 25.0m 沈砂池設備期間: 31.0 ヶ月 送水設備運転日数: 690 日 (23.0 ヶ月)</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>コンクリート寒中養生費</td> <td>寒中コンクリートの施工における保温養生に要する費用をいう。</td> <td>串内橋 P3 橋脚 保温シート: 718.9 m² 打設回数: 4 回</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>火薬取扱い費</td> <td>火薬の取扱いに要する費用をいう。</td> <td>火薬使用期間: 18.8 ヶ月 (掘削開始～掘削完了)</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>構造物水抜孔費</td> <td>コンクリート構造物に設置する水抜孔に要する費用をいう。</td> <td>橋梁工: VP (φ75) L=18.0m A1: L=9.0m A2: L=9.0m</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>くい頭処理費</td> <td>場所打ちぐいのくい頭はつり及び発生材の処分に要する費用をいう。</td> <td>串内橋 φ1200: 60 本</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>支承アンカーボルト箱抜費</td> <td>橋梁下部工工事において、上部工施工時の支承、アンカーバー、落橋防止装置を設置するための、箱抜に要する費用をいう。</td> <td>串内橋: φ200: 102. 7m</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>箱抜工費</td> <td>トンネル防災設備等のための覆工コンクリートの箱抜に要する費用をいう。</td> <td>箱抜き型枠: 242.3 m² 箱抜き補強材の設置: 1.8t 既設支保撤去: 2.8t</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>				割掛対象表の項目名称	工事の内容	数量内訳 (参考)	図面	のり面仕上げ費	共通仕様書2-6-5(8)及び2-7-5(6)に規定する作業に要する費用をいう。	切土部のり面仕上げ: 1,685.0 m ² 盛土部のり面仕上げ: 370.0 m ²	—	沈砂池費	降雨により、浸食・崩壊を受けた土砂が近隣の民地、山林、田畠、河川、海等へ流出する恐れのある場合に設ける仮設池に要する費用をいう。	本線部 STA. 1075+0.00 付近: 1箇所 送水設備: 工事用水中ポンプ φ50mm、送水管延 160.7m、 高密度ポリエチレン管 φ100mm(埋設部に設置) 25.0m 沈砂池設備期間: 31.0 ヶ月 送水設備運転日数: 690 日 (23.0 ヶ月)	○	コンクリート寒中養生費	寒中コンクリートの施工における保温養生に要する費用をいう。	串内橋 P3 橋脚 保温シート: 718.9 m ² 打設回数: 4 回	—	火薬取扱い費	火薬の取扱いに要する費用をいう。	火薬使用期間: 18.8 ヶ月 (掘削開始～掘削完了)	—	構造物水抜孔費	コンクリート構造物に設置する水抜孔に要する費用をいう。	橋梁工: VP (φ75) L=18.0m A1: L=9.0m A2: L=9.0m	—	くい頭処理費	場所打ちぐいのくい頭はつり及び発生材の処分に要する費用をいう。	串内橋 φ1200: 60 本	—	支承アンカーボルト箱抜費	橋梁下部工工事において、上部工施工時の支承、アンカーバー、落橋防止装置を設置するための、箱抜に要する費用をいう。	串内橋: φ200: 102. 7m	○	箱抜工費	トンネル防災設備等のための覆工コンクリートの箱抜に要する費用をいう。	箱抜き型枠: 242.3 m ² 箱抜き補強材の設置: 1.8t 既設支保撤去: 2.8t	—
汚 濁 水 处 理 設 備 冬 期 養 生 費	トンネルの汚濁水処理設備の冬期養生に要する建屋、ヒーター等に要する費用をいう。	設定温度 5°C、気積 約 540 m ³ 養生期間: 11.0 ヶ月	—																																										
<p>【 雜 工 事 費 】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>割掛対象表の項目名称</th> <th>工事の内容</th> <th>数量内訳 (参考)</th> <th>図面</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>のり面仕上げ費</td> <td>共通仕様書2-6-5(8)及び2-7-5(6)に規定する作業に要する費用をいう。</td> <td>切土部のり面仕上げ: 1,685.0 m² 盛土部のり面仕上げ: 370.0 m²</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>沈砂池費</td> <td>降雨により、浸食・崩壊を受けた土砂が近隣の民地、山林、田畠、河川、海等へ流出する恐れのある場合に設ける仮設池に要する費用をいう。</td> <td>本線部 STA. 1075+0.00 付近: 1箇所 送水設備: 工事用水中ポンプ φ50mm、送水管延 160.7m、 高密度ポリエチレン管 φ100mm(埋設部に設置) 25.0m 沈砂池設備期間: 31.0 ヶ月 送水設備運転日数: 690 日 (23.0 ヶ月)</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>コンクリート寒中養生費</td> <td>寒中コンクリートの施工における保温養生に要する費用をいう。</td> <td>串内橋 P3 橋脚 保温シート: 718.9 m² 打設回数: 4 回</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>火薬取扱い費</td> <td>火薬の取扱いに要する費用をいう。</td> <td>火薬使用期間: 18.8 ヶ月 (掘削開始～掘削完了)</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>構造物水抜孔費</td> <td>コンクリート構造物に設置する水抜孔に要する費用をいう。</td> <td>橋梁工: VP (φ75) L=18.0m A1: L=9.0m A2: L=9.0m</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>くい頭処理費</td> <td>場所打ちぐいのくい頭はつり及び発生材の処分に要する費用をいう。</td> <td>串内橋 φ1200: 60 本</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>支承アンカーボルト箱抜費</td> <td>橋梁下部工工事において、上部工施工時の支承、アンカーバー、落橋防止装置を設置するための、箱抜に要する費用をいう。</td> <td>串内橋: φ200: 102. 7m</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>箱抜工費</td> <td>トンネル防災設備等のための覆工コンクリートの箱抜に要する費用をいう。</td> <td>箱抜き型枠: 242.3 m² 箱抜き補強材の設置: 1.8t 既設支保撤去: 2.8t</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>				割掛対象表の項目名称	工事の内容	数量内訳 (参考)	図面	のり面仕上げ費	共通仕様書2-6-5(8)及び2-7-5(6)に規定する作業に要する費用をいう。	切土部のり面仕上げ: 1,685.0 m ² 盛土部のり面仕上げ: 370.0 m ²	—	沈砂池費	降雨により、浸食・崩壊を受けた土砂が近隣の民地、山林、田畠、河川、海等へ流出する恐れのある場合に設ける仮設池に要する費用をいう。	本線部 STA. 1075+0.00 付近: 1箇所 送水設備: 工事用水中ポンプ φ50mm、送水管延 160.7m、 高密度ポリエチレン管 φ100mm(埋設部に設置) 25.0m 沈砂池設備期間: 31.0 ヶ月 送水設備運転日数: 690 日 (23.0 ヶ月)	○	コンクリート寒中養生費	寒中コンクリートの施工における保温養生に要する費用をいう。	串内橋 P3 橋脚 保温シート: 718.9 m ² 打設回数: 4 回	—	火薬取扱い費	火薬の取扱いに要する費用をいう。	火薬使用期間: 18.8 ヶ月 (掘削開始～掘削完了)	—	構造物水抜孔費	コンクリート構造物に設置する水抜孔に要する費用をいう。	橋梁工: VP (φ75) L=18.0m A1: L=9.0m A2: L=9.0m	—	くい頭処理費	場所打ちぐいのくい頭はつり及び発生材の処分に要する費用をいう。	串内橋 φ1200: 60 本	—	支承アンカーボルト箱抜費	橋梁下部工工事において、上部工施工時の支承、アンカーバー、落橋防止装置を設置するための、箱抜に要する費用をいう。	串内橋: φ200: 102. 7m	○	箱抜工費	トンネル防災設備等のための覆工コンクリートの箱抜に要する費用をいう。	箱抜き型枠: 242.3 m ² 箱抜き補強材の設置: 1.8t 既設支保撤去: 2.8t	—						
割掛対象表の項目名称	工事の内容	数量内訳 (参考)	図面																																										
のり面仕上げ費	共通仕様書2-6-5(8)及び2-7-5(6)に規定する作業に要する費用をいう。	切土部のり面仕上げ: 1,685.0 m ² 盛土部のり面仕上げ: 370.0 m ²	—																																										
沈砂池費	降雨により、浸食・崩壊を受けた土砂が近隣の民地、山林、田畠、河川、海等へ流出する恐れのある場合に設ける仮設池に要する費用をいう。	本線部 STA. 1075+0.00 付近: 1箇所 送水設備: 工事用水中ポンプ φ50mm、送水管延 160.7m、 高密度ポリエチレン管 φ100mm(埋設部に設置) 25.0m 沈砂池設備期間: 31.0 ヶ月 送水設備運転日数: 690 日 (23.0 ヶ月)	○																																										
コンクリート寒中養生費	寒中コンクリートの施工における保温養生に要する費用をいう。	串内橋 P3 橋脚 保温シート: 718.9 m ² 打設回数: 4 回	—																																										
火薬取扱い費	火薬の取扱いに要する費用をいう。	火薬使用期間: 18.8 ヶ月 (掘削開始～掘削完了)	—																																										
構造物水抜孔費	コンクリート構造物に設置する水抜孔に要する費用をいう。	橋梁工: VP (φ75) L=18.0m A1: L=9.0m A2: L=9.0m	—																																										
くい頭処理費	場所打ちぐいのくい頭はつり及び発生材の処分に要する費用をいう。	串内橋 φ1200: 60 本	—																																										
支承アンカーボルト箱抜費	橋梁下部工工事において、上部工施工時の支承、アンカーバー、落橋防止装置を設置するための、箱抜に要する費用をいう。	串内橋: φ200: 102. 7m	○																																										
箱抜工費	トンネル防災設備等のための覆工コンクリートの箱抜に要する費用をいう。	箱抜き型枠: 242.3 m ² 箱抜き補強材の設置: 1.8t 既設支保撤去: 2.8t	—																																										

| 割掛対照表 参考内訳書 | 割掛対象表参考内訳書 5 / 6 | 汚 濁 水 处 理 設 備
冬 期 養 生 費 | トンネルの汚濁水処理設備の冬期養生に要する建屋、ヒーター等に要する費用をいう。 | 設定温度 5°C、気積 約 540 m ³
養生期間: 11.0 ヶ月 | — | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |--|--|---|----|------------|-------|-----------|----|---------|--|--|---|------|--|---|---|-------------|-------------------------------|---|---|--------|------------------|-----------------------------|---|---------|-----------------------------|--|---|--------|---------------------------------|-----------------|---|--------------|--|--------------------|---|------|------------------------------------|--|---| | <p>【 雜 工 事 費 】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>割掛対象表の項目名称</th> <th>工事の内容</th> <th>数量内訳 (参考)</th> <th>図面</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>のり面仕上げ費</td> <td>共通仕様書2-6-5(8)及び2-7-5(6)に規定する作業に要する費用をいう。</td> <td>切土部のり面仕上げ: 1,685.0 m²
盛土部のり面仕上げ: 370.0 m²</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>沈砂池費</td> <td>降雨により、浸食・崩壊を受けた土砂が近隣の民地、山林、田畠、河川、海等へ流出する恐れのある場合に設ける仮設池に要する費用をいう。</td> <td>本線部 STA. 1075+0.00 付近: 1箇所
送水設備: 工事用水中ポンプ φ50mm、送水管延 160.7m、
高密度ポリエチレン管 φ100mm(埋設部に設置) 25.0m
沈砂池設備期間: 31.0 ヶ月
送水設備運転日数: 690 日 (23.0 ヶ月)</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>コンクリート寒中養生費</td> <td>寒中コンクリートの施工における保温養生に要する費用をいう。</td> <td>串内橋 P3 橋脚
保温シート: 718.9 m²
打設回数: 4 回</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>火薬取扱い費</td> <td>火薬の取扱いに要する費用をいう。</td> <td>火薬使用期間: 18.8 ヶ月 (掘削開始～掘削完了)</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>構造物水抜孔費</td> <td>コンクリート構造物に設置する水抜孔に要する費用をいう。</td> <td>橋梁工: VP (φ75) L=18.0m
A1: L=9.0m A2: L=9.0m</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>くい頭処理費</td> <td>場所打ちぐいのくい頭はつり及び発生材の処分に要する費用をいう。</td> <td>串内橋 φ1200: 60 本</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>支承アンカーボルト箱抜費</td> <td>橋梁下部工工事において、上部工施工時の支承、アンカーバー、落橋防止装置を設置するための、箱抜に要する費用をいう。</td> <td>串内橋: φ200: 102. 7m</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>箱抜工費</td> <td>トンネル防災設備等のための覆工コンクリートの箱抜に要する費用をいう。</td> <td>箱抜き型枠: 253.4 m²
箱抜き補強材の設置: 1.8t
既設支保撤去: 2.8t</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> | | | | 割掛対象表の項目名称 | 工事の内容 | 数量内訳 (参考) | 図面 | のり面仕上げ費 | 共通仕様書2-6-5(8)及び2-7-5(6)に規定する作業に要する費用をいう。 | 切土部のり面仕上げ: 1,685.0 m ²
盛土部のり面仕上げ: 370.0 m ² | — | 沈砂池費 | 降雨により、浸食・崩壊を受けた土砂が近隣の民地、山林、田畠、河川、海等へ流出する恐れのある場合に設ける仮設池に要する費用をいう。 | 本線部 STA. 1075+0.00 付近: 1箇所
送水設備: 工事用水中ポンプ φ50mm、送水管延 160.7m、
高密度ポリエチレン管 φ100mm(埋設部に設置) 25.0m
沈砂池設備期間: 31.0 ヶ月
送水設備運転日数: 690 日 (23.0 ヶ月) | ○ | コンクリート寒中養生費 | 寒中コンクリートの施工における保温養生に要する費用をいう。 | 串内橋 P3 橋脚
保温シート: 718.9 m ²
打設回数: 4 回 | — | 火薬取扱い費 | 火薬の取扱いに要する費用をいう。 | 火薬使用期間: 18.8 ヶ月 (掘削開始～掘削完了) | — | 構造物水抜孔費 | コンクリート構造物に設置する水抜孔に要する費用をいう。 | 橋梁工: VP (φ75) L=18.0m
A1: L=9.0m A2: L=9.0m | — | くい頭処理費 | 場所打ちぐいのくい頭はつり及び発生材の処分に要する費用をいう。 | 串内橋 φ1200: 60 本 | — | 支承アンカーボルト箱抜費 | 橋梁下部工工事において、上部工施工時の支承、アンカーバー、落橋防止装置を設置するための、箱抜に要する費用をいう。 | 串内橋: φ200: 102. 7m | ○ | 箱抜工費 | トンネル防災設備等のための覆工コンクリートの箱抜に要する費用をいう。 | 箱抜き型枠: 253.4 m ²
箱抜き補強材の設置: 1.8t
既設支保撤去: 2.8t | — | | 割掛対象表の項目名称 | 工事の内容 | 数量内訳 (参考) | 図面 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | のり面仕上げ費 | 共通仕様書2-6-5(8)及び2-7-5(6)に規定する作業に要する費用をいう。 | 切土部のり面仕上げ: 1,685.0 m ²
盛土部のり面仕上げ: 370.0 m ² | — | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 沈砂池費 | 降雨により、浸食・崩壊を受けた土砂が近隣の民地、山林、田畠、河川、海等へ流出する恐れのある場合に設ける仮設池に要する費用をいう。 | 本線部 STA. 1075+0.00 付近: 1箇所
送水設備: 工事用水中ポンプ φ50mm、送水管延 160.7m、
高密度ポリエチレン管 φ100mm(埋設部に設置) 25.0m
沈砂池設備期間: 31.0 ヶ月
送水設備運転日数: 690 日 (23.0 ヶ月) | ○ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | コンクリート寒中養生費 | 寒中コンクリートの施工における保温養生に要する費用をいう。 | 串内橋 P3 橋脚
保温シート: 718.9 m ²
打設回数: 4 回 | — | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 火薬取扱い費 | 火薬の取扱いに要する費用をいう。 | 火薬使用期間: 18.8 ヶ月 (掘削開始～掘削完了) | — | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 構造物水抜孔費 | コンクリート構造物に設置する水抜孔に要する費用をいう。 | 橋梁工: VP (φ75) L=18.0m
A1: L=9.0m A2: L=9.0m | — | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | くい頭処理費 | 場所打ちぐいのくい頭はつり及び発生材の処分に要する費用をいう。 | 串内橋 φ1200: 60 本 | — | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 支承アンカーボルト箱抜費 | 橋梁下部工工事において、上部工施工時の支承、アンカーバー、落橋防止装置を設置するための、箱抜に要する費用をいう。 | 串内橋: φ200: 102. 7m | ○ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 箱抜工費 | トンネル防災設備等のための覆工コンクリートの箱抜に要する費用をいう。 | 箱抜き型枠: 253.4 m ²
箱抜き補強材の設置: 1.8t
既設支保撤去: 2.8t | — | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

正誤表(13)

工事件名) 道東自動車道 狩勝第二トンネル西工事

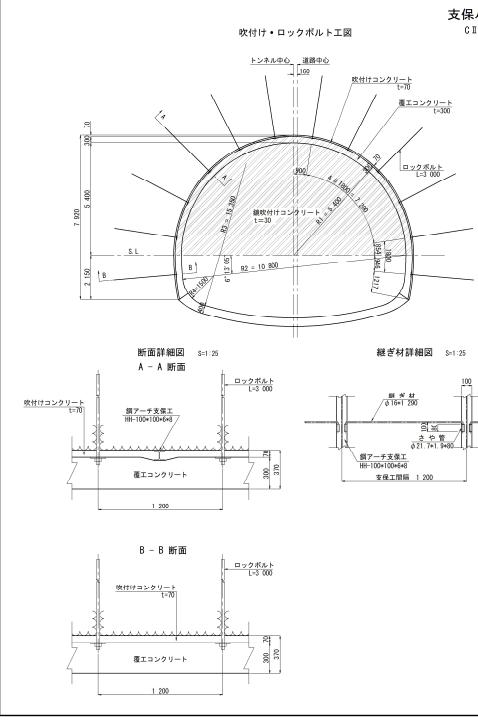
修正箇所	正誤区分																												
誤	<p style="text-align: center;"><u>割掛対象表参考内訳書 6 / 6</u></p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>インパート妻型わく費</td><td>インパートコンクリート打設のための妻型わくに要する費用をいう。</td><td>インパート妻型わく : 1,160.6 m²</td><td>—</td></tr> <tr> <td>非常駐車帯妻型わく費</td><td>非常駐車帯妻壁部コンクリート打設のための妻型わくに要する費用をいう。</td><td>非常駐車帯妻型わく : 18.5 m²</td><td>—</td></tr> <tr> <td>坑口切付費</td><td>トンネル掘削に先立って行う、坑口付けに要する鋼アーチ支保工の補強等、及びのり面保護工に要する費用をいう。</td><td>土のう (62cm×48cm) : 2,112 袋 外型枠 (キーストレート (黒皮品) 650×25×1.2) : 52.4 m² コンクリート吹付 (t=10cm) : 273.4 m³ コンクリート吹付 (t=20cm) : 49.8 m³ 織ぎ材 (等辺山形鋼 (50×50×6)) : 542.9kg やらず (φ180(松丸太) L=7.0m) : 2 本</td><td>○</td></tr> <tr> <td>防音扉費</td><td>爆破音等を低減するために、トンネル坑口付近に設置する扉に要する費用をいう。</td><td>防音扉設置撤去 : 1 基 (76.3 m²) ※基礎コンクリートの処分費を含む</td><td>○</td></tr> <tr> <td>仮囲い費</td><td>工事箇所と高速道路本線との境に設置する仮囲いに要する費用をいう。</td><td>高さ : H=3.0m 設置延長 : L=11.0m+229.0m+94.0m=334.0m</td><td>○</td></tr> <tr> <td>土砂等防止柵費 (盛土のり面用)</td><td>田畠、民地等に土砂等の流出防止を目的とした柵の設置及び撤去に要する費用をいう。</td><td>設置延長 : L=80m</td><td>○</td></tr> <tr> <td>避難連絡坑補強費</td><td>避難連絡坑の施工に伴って行う、既設本坑のロックboltの撤去及び補強ロックbolt、接続アンカーの設置に要する費用をいう。</td><td>供用線ロックbolt撤去 (L=4.0m×6 本) 補強ロックbolt (L=2.0m) 打設 : 8 本 (8 本×1 箇所) 接続アンカー設置 : 37 本 (37 本×1 箇所) 【移動足場】 自走式リフトホイールブーム型足場 (揚程 8m~9m 未満) 8 日/箇所</td><td>○</td></tr> </tbody> </table>	インパート妻型わく費	インパートコンクリート打設のための妻型わくに要する費用をいう。	インパート妻型わく : 1,160.6 m ²	—	非常駐車帯妻型わく費	非常駐車帯妻壁部コンクリート打設のための妻型わくに要する費用をいう。	非常駐車帯妻型わく : 18.5 m ²	—	坑口切付費	トンネル掘削に先立って行う、坑口付けに要する鋼アーチ支保工の補強等、及びのり面保護工に要する費用をいう。	土のう (62cm×48cm) : 2,112 袋 外型枠 (キーストレート (黒皮品) 650×25×1.2) : 52.4 m ² コンクリート吹付 (t=10cm) : 273.4 m ³ コンクリート吹付 (t=20cm) : 49.8 m ³ 織ぎ材 (等辺山形鋼 (50×50×6)) : 542.9kg やらず (φ180(松丸太) L=7.0m) : 2 本	○	防音扉費	爆破音等を低減するために、トンネル坑口付近に設置する扉に要する費用をいう。	防音扉設置撤去 : 1 基 (76.3 m ²) ※基礎コンクリートの処分費を含む	○	仮囲い費	工事箇所と高速道路本線との境に設置する仮囲いに要する費用をいう。	高さ : H=3.0m 設置延長 : L=11.0m+229.0m+94.0m=334.0m	○	土砂等防止柵費 (盛土のり面用)	田畠、民地等に土砂等の流出防止を目的とした柵の設置及び撤去に要する費用をいう。	設置延長 : L=80m	○	避難連絡坑補強費	避難連絡坑の施工に伴って行う、既設本坑のロックboltの撤去及び補強ロックbolt、接続アンカーの設置に要する費用をいう。	供用線ロックbolt撤去 (L=4.0m×6 本) 補強ロックbolt (L=2.0m) 打設 : 8 本 (8 本×1 箇所) 接続アンカー設置 : 37 本 (37 本×1 箇所) 【移動足場】 自走式リフトホイールブーム型足場 (揚程 8m~9m 未満) 8 日/箇所	○
インパート妻型わく費	インパートコンクリート打設のための妻型わくに要する費用をいう。	インパート妻型わく : 1,160.6 m ²	—																										
非常駐車帯妻型わく費	非常駐車帯妻壁部コンクリート打設のための妻型わくに要する費用をいう。	非常駐車帯妻型わく : 18.5 m ²	—																										
坑口切付費	トンネル掘削に先立って行う、坑口付けに要する鋼アーチ支保工の補強等、及びのり面保護工に要する費用をいう。	土のう (62cm×48cm) : 2,112 袋 外型枠 (キーストレート (黒皮品) 650×25×1.2) : 52.4 m ² コンクリート吹付 (t=10cm) : 273.4 m ³ コンクリート吹付 (t=20cm) : 49.8 m ³ 織ぎ材 (等辺山形鋼 (50×50×6)) : 542.9kg やらず (φ180(松丸太) L=7.0m) : 2 本	○																										
防音扉費	爆破音等を低減するために、トンネル坑口付近に設置する扉に要する費用をいう。	防音扉設置撤去 : 1 基 (76.3 m ²) ※基礎コンクリートの処分費を含む	○																										
仮囲い費	工事箇所と高速道路本線との境に設置する仮囲いに要する費用をいう。	高さ : H=3.0m 設置延長 : L=11.0m+229.0m+94.0m=334.0m	○																										
土砂等防止柵費 (盛土のり面用)	田畠、民地等に土砂等の流出防止を目的とした柵の設置及び撤去に要する費用をいう。	設置延長 : L=80m	○																										
避難連絡坑補強費	避難連絡坑の施工に伴って行う、既設本坑のロックboltの撤去及び補強ロックbolt、接続アンカーの設置に要する費用をいう。	供用線ロックbolt撤去 (L=4.0m×6 本) 補強ロックbolt (L=2.0m) 打設 : 8 本 (8 本×1 箇所) 接続アンカー設置 : 37 本 (37 本×1 箇所) 【移動足場】 自走式リフトホイールブーム型足場 (揚程 8m~9m 未満) 8 日/箇所	○																										
割掛対照表 参考内訳書																													
正	<p style="text-align: center;"><u>割掛対象表参考内訳書 6 / 6</u></p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>インパート妻型わく費</td><td>インパートコンクリート打設のための妻型わくに要する費用をいう。</td><td>インパート妻型わく : 1,105.6 m²</td><td>—</td></tr> <tr> <td>非常駐車帯妻型わく費</td><td>非常駐車帯妻壁部コンクリート打設のための妻型わくに要する費用をいう。</td><td>非常駐車帯妻型わく : 36.9 m²</td><td>—</td></tr> <tr> <td>坑口切付費</td><td>トンネル掘削に先立って行う、坑口付けに要する鋼アーチ支保工の補強等、及びのり面保護工に要する費用をいう。</td><td>土のう (62cm×48cm) : 2,112 袋 外型枠 (キーストレート (黒皮品) 650×25×1.2) : 52.4 m² コンクリート吹付 (t=10cm) : 273.4 m³ コンクリート吹付 (t=20cm) : 49.8 m³ 織ぎ材 (等辺山形鋼 (50×50×6)) : 542.9kg やらず (φ180(松丸太) L=7.0m) : 2 本</td><td>○</td></tr> <tr> <td>防音扉費</td><td>爆破音等を低減するために、トンネル坑口付近に設置する扉に要する費用をいう。</td><td>防音扉設置撤去 : 1 基 (76.3 m²) ※基礎コンクリートの処分費を含む</td><td>○</td></tr> <tr> <td>仮囲い費</td><td>工事箇所と高速道路本線との境に設置する仮囲いに要する費用をいう。</td><td>高さ : H=3.0m 設置延長 : L=11.0m+229.0m+94.0m=334.0m</td><td>○</td></tr> <tr> <td>土砂等防止柵費 (盛土のり面用)</td><td>田畠、民地等に土砂等の流出防止を目的とした柵の設置及び撤去に要する費用をいう。</td><td>設置延長 : L=80m</td><td>○</td></tr> <tr> <td>避難連絡坑補強費</td><td>避難連絡坑の施工に伴って行う、既設本坑のロックboltの撤去及び補強ロックbolt、接続アンカーの設置に要する費用をいう。</td><td>供用線ロックbolt撤去 (L=4.0m×6 本) 補強ロックbolt (L=2.0m) 打設 : 8 本 (8 本×1 箇所) 接続アンカー設置 : 37 本 (37 本×1 箇所) 【移動足場】 自走式リフトホイールブーム型足場 (揚程 8m~9m 未満) 8 日/箇所</td><td>○</td></tr> </tbody> </table>	インパート妻型わく費	インパートコンクリート打設のための妻型わくに要する費用をいう。	インパート妻型わく : 1,105.6 m ²	—	非常駐車帯妻型わく費	非常駐車帯妻壁部コンクリート打設のための妻型わくに要する費用をいう。	非常駐車帯妻型わく : 36.9 m ²	—	坑口切付費	トンネル掘削に先立って行う、坑口付けに要する鋼アーチ支保工の補強等、及びのり面保護工に要する費用をいう。	土のう (62cm×48cm) : 2,112 袋 外型枠 (キーストレート (黒皮品) 650×25×1.2) : 52.4 m ² コンクリート吹付 (t=10cm) : 273.4 m ³ コンクリート吹付 (t=20cm) : 49.8 m ³ 織ぎ材 (等辺山形鋼 (50×50×6)) : 542.9kg やらず (φ180(松丸太) L=7.0m) : 2 本	○	防音扉費	爆破音等を低減するために、トンネル坑口付近に設置する扉に要する費用をいう。	防音扉設置撤去 : 1 基 (76.3 m ²) ※基礎コンクリートの処分費を含む	○	仮囲い費	工事箇所と高速道路本線との境に設置する仮囲いに要する費用をいう。	高さ : H=3.0m 設置延長 : L=11.0m+229.0m+94.0m=334.0m	○	土砂等防止柵費 (盛土のり面用)	田畠、民地等に土砂等の流出防止を目的とした柵の設置及び撤去に要する費用をいう。	設置延長 : L=80m	○	避難連絡坑補強費	避難連絡坑の施工に伴って行う、既設本坑のロックboltの撤去及び補強ロックbolt、接続アンカーの設置に要する費用をいう。	供用線ロックbolt撤去 (L=4.0m×6 本) 補強ロックbolt (L=2.0m) 打設 : 8 本 (8 本×1 箇所) 接続アンカー設置 : 37 本 (37 本×1 箇所) 【移動足場】 自走式リフトホイールブーム型足場 (揚程 8m~9m 未満) 8 日/箇所	○
インパート妻型わく費	インパートコンクリート打設のための妻型わくに要する費用をいう。	インパート妻型わく : 1,105.6 m ²	—																										
非常駐車帯妻型わく費	非常駐車帯妻壁部コンクリート打設のための妻型わくに要する費用をいう。	非常駐車帯妻型わく : 36.9 m ²	—																										
坑口切付費	トンネル掘削に先立って行う、坑口付けに要する鋼アーチ支保工の補強等、及びのり面保護工に要する費用をいう。	土のう (62cm×48cm) : 2,112 袋 外型枠 (キーストレート (黒皮品) 650×25×1.2) : 52.4 m ² コンクリート吹付 (t=10cm) : 273.4 m ³ コンクリート吹付 (t=20cm) : 49.8 m ³ 織ぎ材 (等辺山形鋼 (50×50×6)) : 542.9kg やらず (φ180(松丸太) L=7.0m) : 2 本	○																										
防音扉費	爆破音等を低減するために、トンネル坑口付近に設置する扉に要する費用をいう。	防音扉設置撤去 : 1 基 (76.3 m ²) ※基礎コンクリートの処分費を含む	○																										
仮囲い費	工事箇所と高速道路本線との境に設置する仮囲いに要する費用をいう。	高さ : H=3.0m 設置延長 : L=11.0m+229.0m+94.0m=334.0m	○																										
土砂等防止柵費 (盛土のり面用)	田畠、民地等に土砂等の流出防止を目的とした柵の設置及び撤去に要する費用をいう。	設置延長 : L=80m	○																										
避難連絡坑補強費	避難連絡坑の施工に伴って行う、既設本坑のロックboltの撤去及び補強ロックbolt、接続アンカーの設置に要する費用をいう。	供用線ロックbolt撤去 (L=4.0m×6 本) 補強ロックbolt (L=2.0m) 打設 : 8 本 (8 本×1 箇所) 接続アンカー設置 : 37 本 (37 本×1 箇所) 【移動足場】 自走式リフトホイールブーム型足場 (揚程 8m~9m 未満) 8 日/箇所	○																										

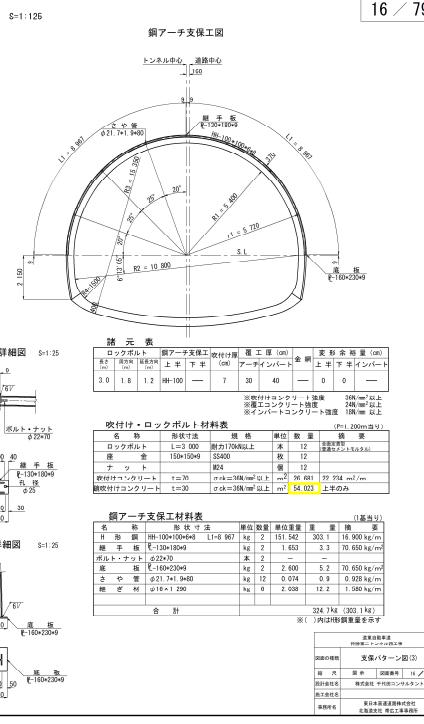
正誤表(14)

工事件名) 道東自動車道 狩勝第二トンネル西工事

修正箇所

正誤区分

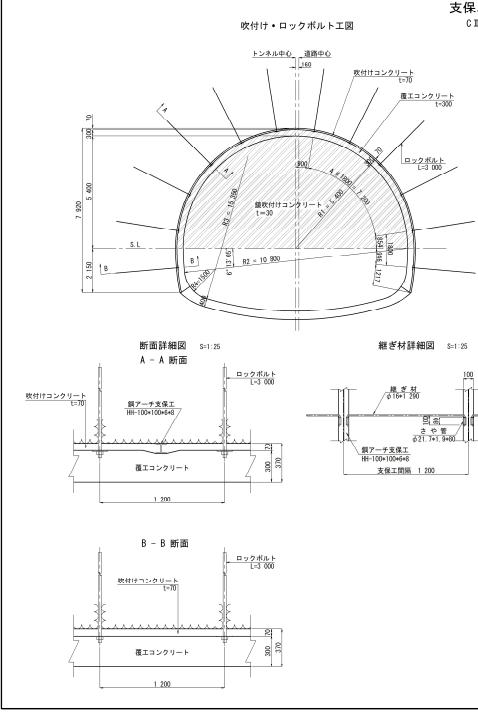


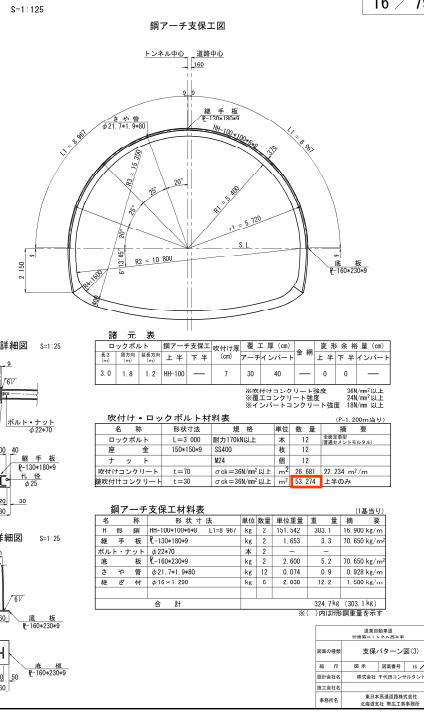


設計図
トンネル工
(16/79)

支保バターン図 (3) S-1-125
C II-b(H)-1-B 断面

支保バターン図 (3) S-1-125
C II-b(H)-1-B 断面





正誤表(15)

工事件名) 道東自動車道 狩勝第二トンネル西工事

正誤表(16)

工事件名) 道東自動車道 狩勝第二トンネル西工事

修正箇所

正誤区分

59 / 79

記述

設計図

トンネル工
(59/79)

正

正誤表(17)

工事件名) 道東自動車道 狩勝第二トンネル西工事